HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立電気洗濯乾燥機
型式
BW-D8KV



このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート(据付確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→P.10～12をお読みいただき、正しくお使いください。

ビートウォッシュ
日立 湯効利用 洗濯乾燥機



もくじ

ご使用の前に

使いかた

使いかた

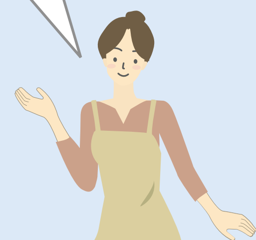
お手入れ

お困りのときは・アフターサービスなど

お問い合わせの多い項目

●糸くずが気になる → P.18、19、78
●乾燥シワ・ムラが気になる → P.20、21、78、79
●風呂水が吸水されない → P.28~33、75
●音や振動について → P.72、73
●運転時間が長い → P.76、77
●「C2」表示をする → P.70、74
●「C4」表示をする → P.70、74
●ふたが開かない → P.5
●給水されない → P.75

お問い合わせの多い項目をまとめました。



はじめに（特長）

湯効利用(お湯取)

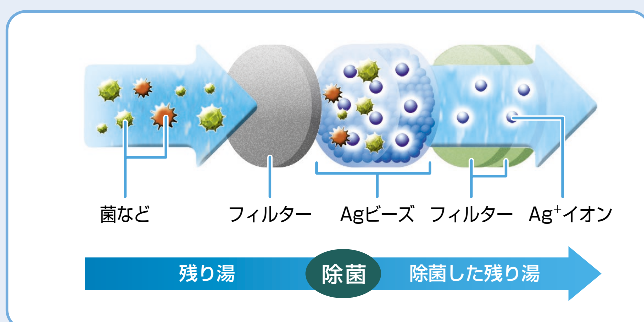
●「洗乾お湯取ポンプ」で洗濯にも乾燥にも残り湯を使える「湯効利用」なら、洗濯や洗濯～乾燥時の水道水使用量を約7Lに節水します。



水道水使用量
洗濯、洗濯～乾燥時
約7L

除菌お湯取

●お湯取ホースの先端にAg除菌お湯取ユニットを搭載。残り湯に潜む雑菌を、AgビーズとAgビーズから溶け出すAg^+イオンがダブルでブロックします。(浴槽内のお湯、衣類は除菌できません) →P.29



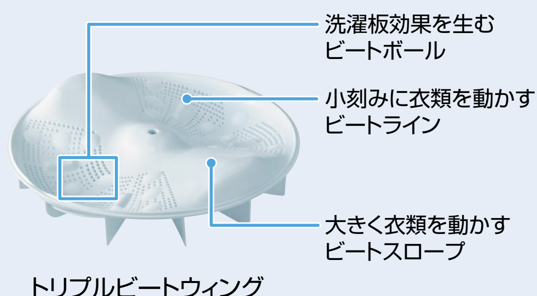
洗濯に使用する
残り湯を除菌



Ag除菌お湯取ユニット

シャワービート洗浄

●トリプルビートウィングと上下シャワーの節水循環水流で、効率よく洗浄。
さらに、温めて洗剤を活性化させるホット高洗浄で、汚れをしっかり落とします。
→P.63



トリプルビートウィング



低水位時



高水位時

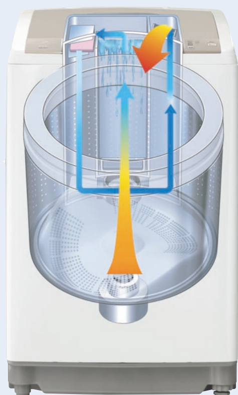
少ない水で
きわだつ白さ



「ホット高洗浄」ボタンONで、衣類に風を吹きかけ、洗剤を活性化させます。
(運転時間が約10分長くなります)

カラッと乾燥（水冷除湿方式）

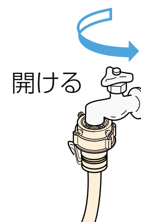
●乾燥時に衣類から出る湿気を水で冷やし、水分に変えて排出する「水冷除湿方式」だから、衣類をすばやく乾燥。お部屋に湿った温風がほとんど出ないので、室温の上昇や結露を抑え、快適さを維持します。



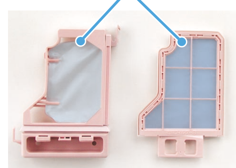
❶ 温め、除湿した風で、衣類を乾燥します。

❷ 湿った空気を水で、効率よく除湿します。

水を使って冷却・除湿しているため、乾燥時も水栓を開けて運転してください。



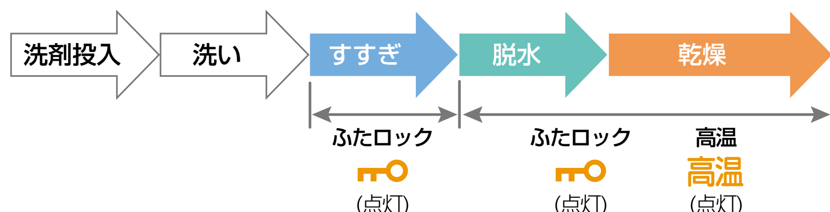
乾燥のたびに乾燥フィルター（2種類）をお手入れしてください。乾燥効率の低下を防ぎます。➔ P.68





運転中にふたを開けたいときは…

●危険防止のために、洗濯中や乾燥中はふたがロックされます。



🔑：ふたロック中に点灯します。(洗濯・脱水槽の冷却運転中は点滅します)

高温：洗濯・脱水槽が高温のときに点灯します。

ふたを開けたいときは

洗濯時： スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す** ➡ 🔑（消灯）

運転動作が止まるとふたロックが解除され、ランプが消灯します。
(脱水時など、洗濯・脱水槽が回転しているときは、回転が止まるまでふたロックは解除されません)

乾燥時： スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す** ➡ 高温（点滅） 🔑（点灯）

洗濯・脱水槽が高温のため、1～15分の冷却運転後(「高温」、「🔑」が消灯)にふたロックが解除されます。
(乾燥運転中は内部が熱いので、冷めるまでふたロックは解除されません)

再スタートするときは

洗濯時： スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す** ➡ 🔑（点灯）

ふたがロックされ、運転が再開されます。

乾燥時： スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す** ➡ 高温 🔑（点灯）

乾燥運転を開始してから1～40分の間に、一時停止した場合は、乾燥コースの最初から再スタートできます。それ以降に一時停止した場合は、冷却運転後オートオフします。
再度運転したいときは電源を入れ、運転してください。

各部のなまえ・付属品

■ → のあとの数字は主な説明のあるページです。

電源プラグ

アース線 →据付説明書

電源コード

注水口

洗濯・脱水槽

洗剤トレイ →P.24、65
（洗剤・漂白剤投入口）

バランスリング

糸くずフィルター
（2か所）
→P.64

トリプルビートウィング
（かくはん翼）

排水ホース掛け（穴）
（お湯取ホース掛け取付兼用穴）
（両側にあります）
→P.33

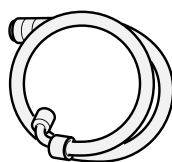
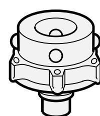
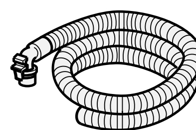
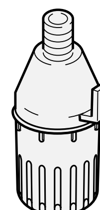
ふたロック
→P.5

排水ホース
→据付説明書

操作パネル
→P.8、9

調節脚 →据付説明書
（前右側の脚の高さを調節できます）

付属品（「据付説明書」を参照ください）

給水ホース（約0.8m）	ワンタッチつぎて	お湯取ホース（約4m）（吸水ホース）	Ag除菌お湯取ユニット →P.67
			
（1本）	（1個）	（1本）	（1個）

風呂水吸水口
➔P.28、67

給水口
➔P.66

ソフト仕上剤
投入ケース
（ソフト仕上剤投入口）
➔P.25、65、66

ふた取っ手

ふた

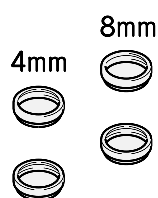
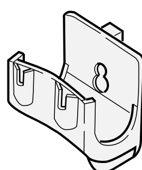
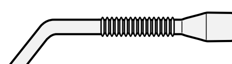
内ふた

内ふた取っ手

水準器
➔据付説明書

乾燥フィルターA
➔P.68

乾燥フィルターB
➔P.68

脚キャップ（高さ調整用） ➔据付説明書	お湯取ホース掛け ➔P.33	スイコミノズル ➔P.69
		
（4個）	（1個）	（1個）

操作パネルのはたらき

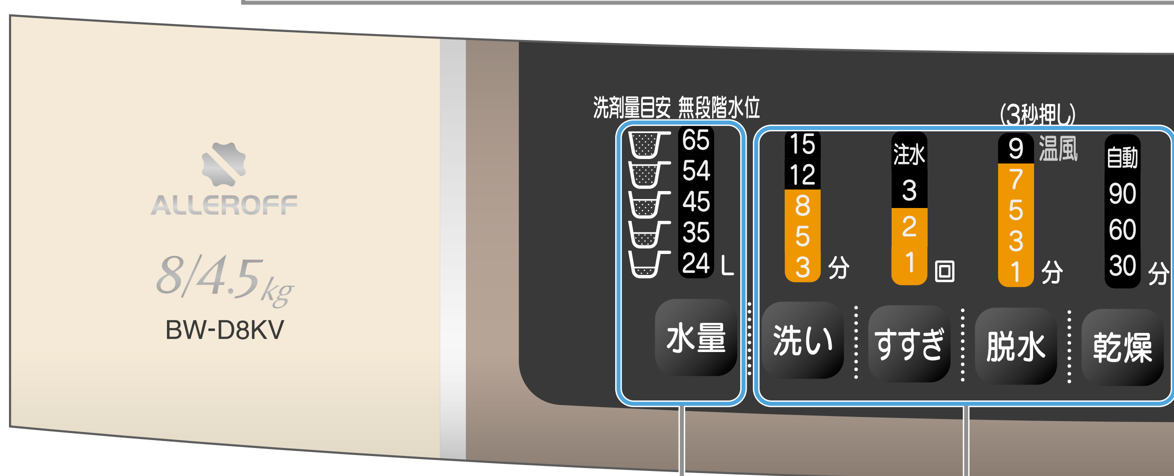
風呂水を使う ➔P.30

「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用できる行程が順に点灯します。

●風呂水を利用しないときは、ボタンを押してランプをすべて消してください。
●設定できないコースもあります。

残時間・予約時間・お知らせ表示

●運転スタート後に、残時間の目安を表示します。
●予約ボタンを押すごとに、予約設定時間が表示されます。➔P.52
予約運転スタート後は、「予約」のみが点灯します。



水量を変える ➔P.22、49

お好みに合わせて水量を設定できます。

●「ドライ」コースの場合は「35L」「24L」のみとなります。
●洗いやすすぎ中に水を足したいときは、「水量」ボタンを押します。押している間給水します。（各コースの最高水位以上は給水しません ➔P.54～57）

運転内容を変える ➔P.50、54～57

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の内容や組合せを切り替えます。

●スタート後は、「一時停止」を押して変更します。「洗い」が終わると変更できません。
●内容を変更できないコースもあります。

スタート／一時停止

運転のスタートや、一時停止を行います。

●乾燥中に「一時停止」を押しても、洗濯・脱水槽内が冷えるまでふたは開きません。➔P.5
●運転中に「一時停止」を押しても、洗濯・脱水槽の回転が止まるまでふたは開きません。➔P.5

■電源を入れたあと3秒押し操作で設定が変わるボタン

洗濯	ほぐし脱水の設定・解除ができます。 ➔P.60	水量	運転スタート音・終了音が変えられます。➔P.59
洗▸乾	温度センサー制御の設定・解除ができます。 ➔P.58	洗い	いたずら防止モードの設定・解除ができます。 ➔P.61
乾燥	ふんわりガードの設定・解除ができます。 ➔P.60	すすぎ	「念入り」コースですすぎを3回(注水3回、ため3回)設定に切り替えます。 ➔P.62

お知らせ表示

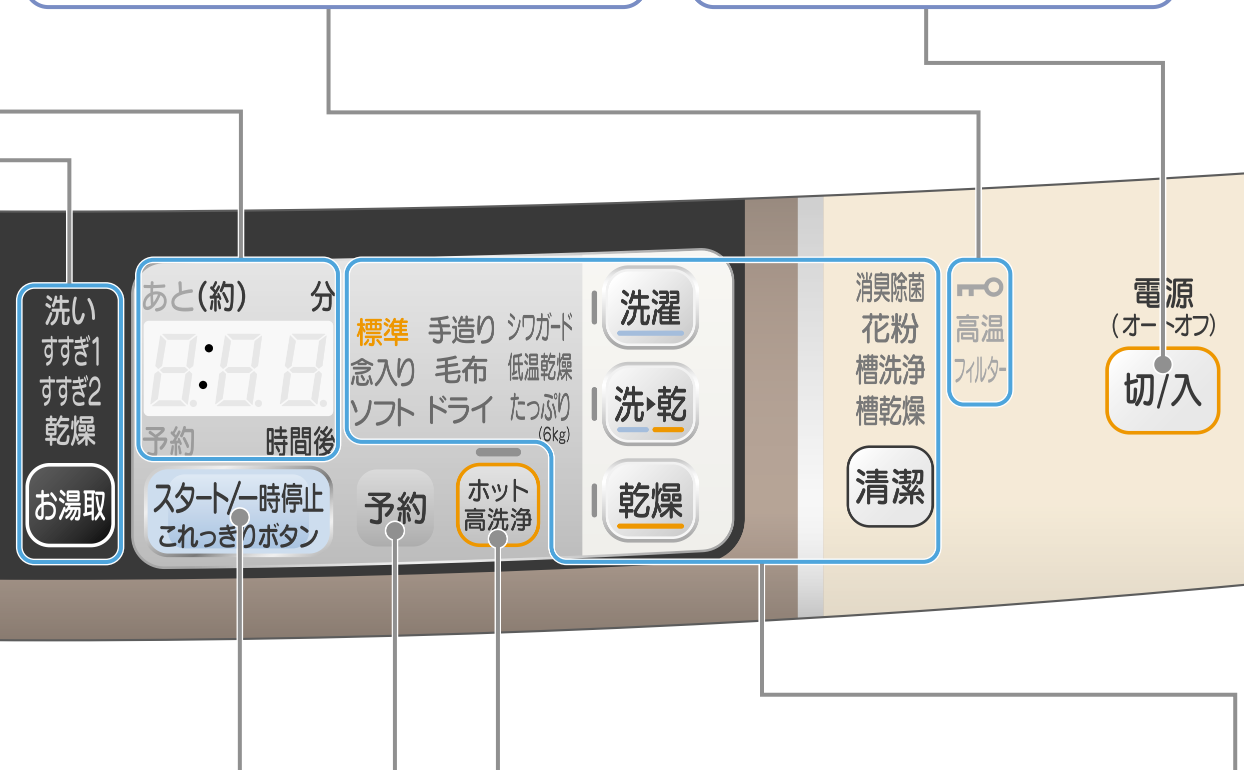
(ふたロック) →P.5	●ふたがロックされている間、点灯します。
高温 →P.5	●洗濯・脱水槽が高温のとき点灯または点滅します。
フィルター →P.71	●乾燥フィルターが目詰まりしたときに点滅します。

電　源

電源の入・切を行います。

●運転が終了すると、自動的に電源が切れます。

●電源「入」のまま、スタートさせずに5分間放置すると自動的に電源が切れます。
(電源オートオフについて→P.71)



予　約 →P.52

運転終了時間を3～12時間後まで1時間単位で予約できます。

●予約設定できないコースもあります。

●「乾燥」「清潔」運転は、いずれも予約できません。

ホット高洗浄 →P.63

衣類に温風を吹きかけ、洗剤を活性化させて洗います。

●設定できないコースもあります。

コースを選ぶ →P.34、36、46

「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」「清潔」ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。

●「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」「清潔」によって、選べるコースは異なります。

脱水	温風脱水の設定・解除ができます。 →P.58	予約	回転シャワーすすぎの時間が変えられます。 →P.62
乾燥	乾き具合の調整ができます。 →P.61	スタート/一時停止 これっきりボタン	終了予告音の設定・解除ができます。 →P.59
お湯取	清水すすぎの設定・解除ができます。 →P.61 お湯取設定を記憶する／しないを切り替えることができます。(お湯取設定の記憶解除について) →P.63		

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。



警告

電源プラグや電源コードは



●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。

●電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。

●電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。



●お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。

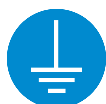
●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕
電源コードが破損し、発煙・発火の原因になります。

●テーブルタップによるタコ足配線はしない
発煙・発火の原因になります。

●延長コードは使用しない
過熱し、発煙・発火の原因になります。

アース線は



●アース線は取り付ける
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

 警告

据え付けのときは



●浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
感電や漏電による火災の恐れがあります。



●キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない
本体の異常振動により、けがや本体故障の原因になります。

洗濯物や洗剤は



●食用油、動植物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイル、軟こう剤などの付着した衣類、靴(スニーカー)、帽子などは洗濯後でも乾燥しない。また、スポンジの入ったものも乾燥しない
油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。

●洗剤を入れ過ぎない
洗剤は表示に従って適量を入れてください。
泡が多量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は



●洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、中の洗濯物などに手などを触れない
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。

本体の近くには



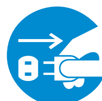
●引火物は洗濯・脱水槽に入れない、近づけない
（灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物）
爆発や火災の恐れがあります。

●ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない
火災の恐れがあります。

●操作パネル部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近付けない
ふたが開いた状態でも、洗濯・脱水槽が回転することがあります。

●幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。また、本体の近くに台を置かない
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

そのほか



●動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。



●分解したり、修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。
(修理は販売店などにご相談ください)



●お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
ショート・感電の原因になります。



●お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
爆発や火災の原因になります。

●入浴中は風呂水吸水をしない
万一の感電を防ぐためです。

●付属品が包装されているビニール袋をかぶらない
窒息の恐れがあります。

安全上のご注意(続き)



注意

洗濯物は



●**防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない**
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをする恐れがあります。

── 例えば ──

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど

運転前後、運転中は



●**洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する**
ねじが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

●**使用しないときは、水栓を閉じておく**
万一の水漏れを防ぐためです。

●**据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する**
万一の水漏れをすぐに確認するためです。



●**ロックされた状態のふたを無理に開けない**
ふたやロック機構が破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。



●**運転中は本体の下に手足などを入れない**
けがの原因になります。

●**乾燥中や終了後は、ふた周辺や金属部、衣類(ファスナーや金属ボタン)には触らない**
やけどの原因になります。

風呂水を使うときは



●**浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない**
サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が止まらず、水漏れの原因になります。

●**お湯取ホースのAg除菌お湯取ユニットを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない**
サイホン現象により、風呂水が流れ出して床面をぬらす恐れがあります。

そのほか



●**給湯機からの温水は使用しない** → 本体の故障や水漏れの原因になります。

●**内ふたを閉めるときに衣類を挟まない** → 本体の故障や水漏れの原因になります。

●**本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない**→ 本体の故障や水漏れの原因になります。

●**50℃以上のお湯は使用しない** → 本体の故障や水漏れの原因になります。



●**ふたなどのプラスチック部品や、本体に洗剤(特に液体洗剤)やソフト仕上剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐにふき取る**
本体のさびの発生、破損、プラスチック部破損の原因になります。

●**防水パンや洗濯機トレーを設置する**→ 床面の汚れ、ぬれを防ぐためです。

●**排水口が掃除できるように設置する**
→排水口が詰まると、排水不良による排水口からの水漏れの原因となります。

使用上のご注意

■運転中は電源プラグを抜かない
- ●故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

■テレビやラジオを近づけない
- ●テレビの画面が乱れたり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■操作パネル付近に磁石、磁気カード（キャッシュカードなど）を近づけない
- ●誤動作が起きたり、カードが使えなくなることがあります。

■断水後や一度給水ホースを外して再度取り付けた場合は、水栓を閉め、清潔の「槽洗浄」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く
(長期間使用しなかった場合も同様)
- ●給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

■洗濯物は入れ過ぎない
- ●衣類が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。
- ●洗濯時間が長くなったり、洗濯ムラや乾燥ムラになることがあります。

■運転時は、糸くずフィルターを取り付ける
- ●外したまま運転すると、洗濯物が損傷する恐れがあります。

■入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う
- ●色移りや変色などを防ぐためです。
- ●発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤は風呂水を吸水できない場合がありますので、使用しないでください。

■Ag除菌お湯取ユニットを使用した風呂水で洗濯した衣類を着用後、肌に異常を感じた場合は、Ag除菌お湯取ユニットに入っているAg除菌ユニットを取り外して使用する ➔P.67

■Ag除菌お湯取ユニットは、洗濯・乾燥用の風呂水吸水以外の目的には使用しない

■Ag除菌お湯取ユニットご使用後の残り湯への入浴は避けてください。

■結露に注意
- ●夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
- ●防水パン(TP-780)、洗濯機用トレー（YT-1）のご使用をおすすめします。➔P.86

■内ふたを開けたときに内ふたから水が垂れる
- ●洗濯中に飛んだ水や結露した水が内ふたの内側に残る場合があります。

■内ふたを閉める際は、内ふた取っ手の｢押す｣部を｢カチッ｣と音がするまで押す
- ●内ふたを確実に閉めないと水漏れや故障の原因になります。
- ●内ふたが破損したり、取れたままでは運転しないでください。



■乾燥中の換気は十分に
- ●衣類を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
- ●冬季など室温が低いとき、換気が不十分な場合は、窓や壁などが結露する場合があります。

■運転終了後に注水口から水滴が垂れる
- ●運転後、給水経路に残った水滴が垂れる場合があります。

■お洗濯キャップ(別売り) ➔P.86 は斜めに取り付けない。また、洗濯の｢毛布｣｢ドライ｣コース以外では使用しない
- ●お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

■排水口(排水トラップ)は定期的に清掃する（1回/月）
- ●糸くずや異物が詰まると、水漏れや排水できないなどの原因になることがあります。

お洗濯の手順

34ページ **洗濯をする** 洗濯

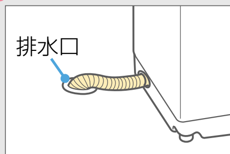
34ページ **洗濯～乾燥をする** 洗▸乾

36ページ **乾燥をする** 乾燥

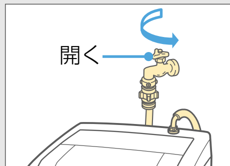
準備をする

本体

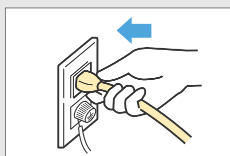
1 排水ホースをセット



2 水栓をゆっくり開く



3 電源プラグをコンセントに差す



4 糸くずフィルター、乾燥フィルターが取り付いていることを確認する

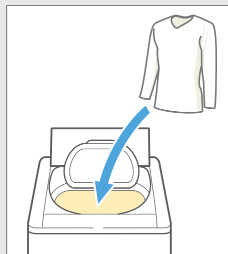
5 風呂水を使うときはお湯取ホースを準備する ➔P.28

洗濯物

➔P.16～21

1 洗濯物を仕分ける前処理する

2 洗濯・脱水槽に入れる



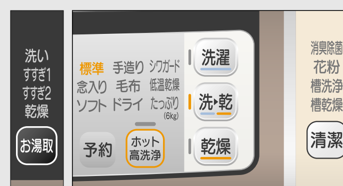
洗濯物にあったコースを設定する

コースについては ➔P.35、37、47

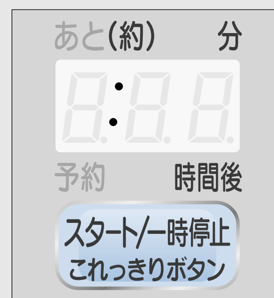
1 電源を入れる



2 コース・運転内容を設定する



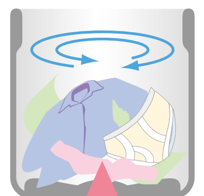
3 運転をスタートする



洗濯物の量を計測する

計測中表示





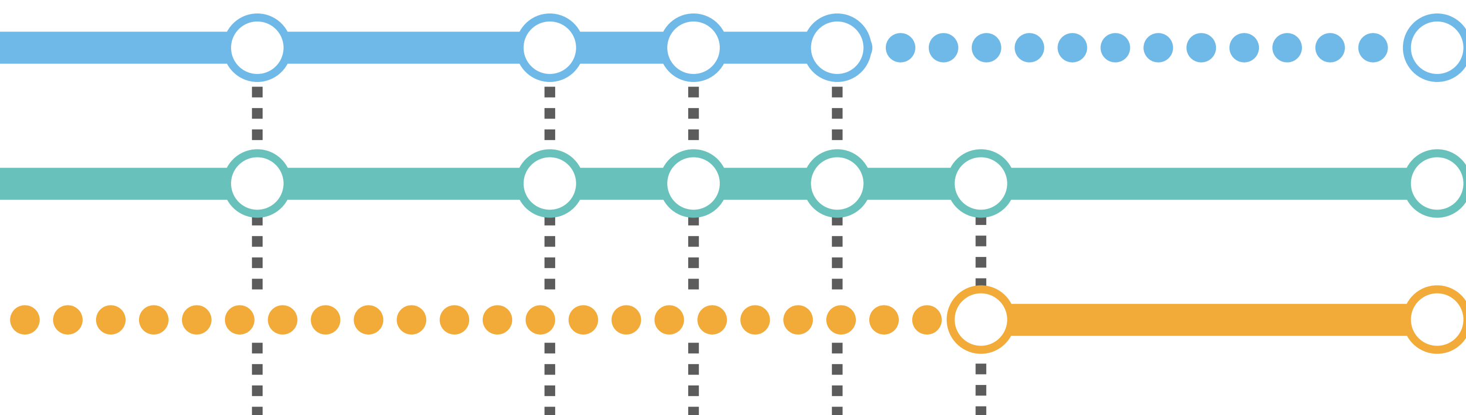
水が入る前に約30秒かくはんして計測します

水量を表示



残時間を表示



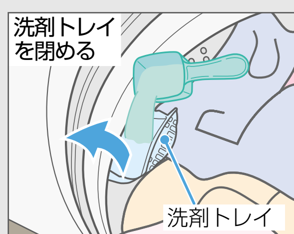


洗剤・ソフト仕上剤を入れる

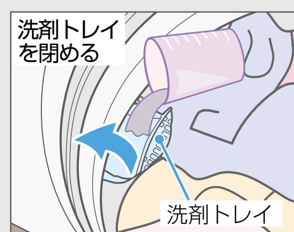
洗剤投入の流れについては

➔P.22～25

1 洗剤を入れる



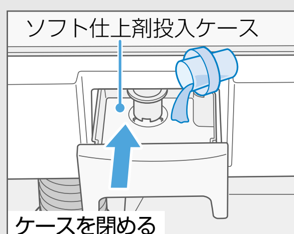
2 漂白剤を入れる場合



3 内ふたを閉める

確実に閉めてください。

4 ソフト仕上剤を入れる場合



5 ふたを閉める

洗い すすぎ 脱水 乾燥

設定内容を自動運転する

●洗剤を溶かす

●洗う

15 / 12 / 8 / 5 / 3 分

洗い

●すすぐ

注水 / 3 / 2 / 1 回

すすぎ

●脱水する

9 / 7 / 5 / 3 / 1 分

脱水

●乾燥する

自動 / 90 / 60 / 30 分

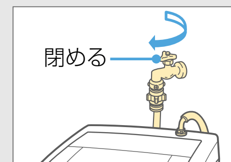
乾燥

片づけやお手入れをする

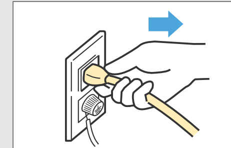
お手入れについては

➔P.64～69

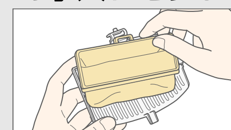
1 水栓を閉める



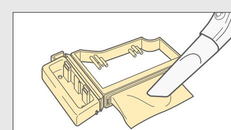
2 電源プラグを抜く



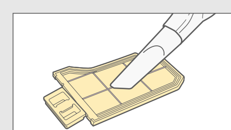
3 糸くずフィルターと乾燥フィルターのお手入れをする



糸くずフィルター ➔P.64



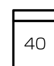
乾燥フィルターA ➔P.68



乾燥フィルターB ➔P.68

洗濯や乾燥ができないもの

ご注意 ●取扱絵表示を確認してください。







次の物は洗濯も乾燥もできません

■縮み、型崩れ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●皮革・毛皮・羽製品、およびその装飾品付き製品



●レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型崩れしたり、変色する場合があります。



●絹製品
・縮んだり、型崩れしたり、変色する場合があります。



●和服、和装小物製品



●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をした製品

●ベルベットなどのパイル地製品

●ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型崩れする場合があります。



※「消臭除菌」コースは使用できます。➔ P.47

●洗濯絵表示（ドライ セキユ系）のあるものや、取扱絵表示がないもの、素材表示がないもの

●毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペットカバー

●強くよじった糸(強撚糸)を使用した製品(ウール・ちりめんなど)

■脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

●防水性製品 ➔ P.12
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの原因になります。

●裏面にゴムが付いているマット類、厚手または毛足の長いマット類(玄関マット、カーペット、ラグマット、敷物など)
・衣類が片寄りやすく、本体の故障の原因になる恐れがあります。

●ペットの毛が多量に付着したもの
・排水口の詰まりの原因になります。

●市販の洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

●座布団や枕、布団、クッションなど、わたやウレタン(スポンジ類)を使ったもの

●靴

※「消臭除菌」コースは使用できます。➔ P.47

次の物は乾燥できません

■縮み、しわ付き、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●ゴムやウレタンなどを使用した製品
※商品の取り扱い表示に従ってください。



●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど

●縮みやすいもの

●布団類や枕などわたを使用した製品

※●タイツ、レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品：新合繊(超極細繊維)

※●ウールなどの獣毛およびその混紡製品

※●洗濯絵表示（ドライ）のあるもの

※洗濯物の素材によっては「ドライ」コースで乾燥できるものもあります。➔ P.42

※●つり干し表示 のあるもの

●しぼり禁止、ヨワク表示のあるもの




●「タンブラー乾燥はお避けください」などの表示があるもの

●濃い色のプリントもの

●アイロン禁止、低温表示のあるもの

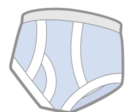



■乾燥フィルター目詰まりなどの故障を防ぐために

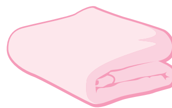
●のり付けしたもの

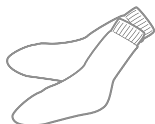
洗濯量の目安

洗濯物の重さの目安


ブリーフ
(綿100%　約50g)


長袖
アンダーシャツ
(綿100%　約150g)


バスタオル
(綿100%　約300g)


靴下
(綿100%　約50g)


ブラウス
(混紡　約200g)


パジャマ
(上・下)
(綿100%　約500g)

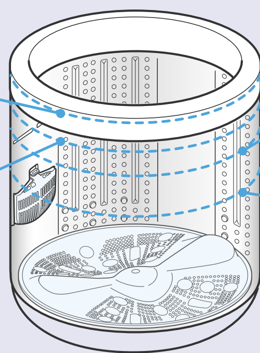

タオル
(綿100%　約70g)


ワイシャツ
(混紡　約200g)


シーツ
(綿100%　約500g)

ご注意 ●ジーンズやタオルケットなどの厚手の衣類だけを洗濯すると、衣類の片寄りを検知し、脱水が立ち上がりにくくなります。

洗濯物の量の目安



上手なお洗濯のポイント

洗濯の準備をするときは

糸くずが気になるものはネットに入れる

●コーデュロイ（起毛素材の衣類）や濃い色の衣類、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる衣類は、市販の「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。



デリケートな衣類はネットに入れる

●レースのついた衣類やブラウス、ストッキング、タイツなどは、市販の「洗濯ネット」に入れてください。

●ワイヤー入りブラジャーは、市販の「ブラジャー専用ネット」に入れてください。



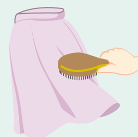
色落ちしやすいものは分けて洗う

●著しく色落ちする衣類は分けて、同類の衣類を2～3枚まとめて洗ってください。



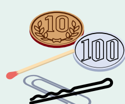
大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

●排水経路や乾燥経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。



硬貨やヘアピンなどは取り除く（ポケットの中も忘れずに）

●衣類を傷めたり、故障の原因になります。



マッチ棒、ヘアピン、硬貨などは取り除く

ひもは結んで、ファスナーは閉める

●ファスナーなどによる洗濯物の傷みや、本体の故障を防ぐためです。



しみは早めに処理しておく

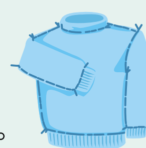
●しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておくと、より効果的です。



毛玉や糸くずが気になるものは裏返す・分けて洗う

●セーターなど糸くずが気になるものは裏返しにしてください。

●気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。



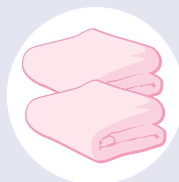
スムーズに脱水するには

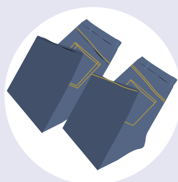
洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。下記のことにご注意ください。

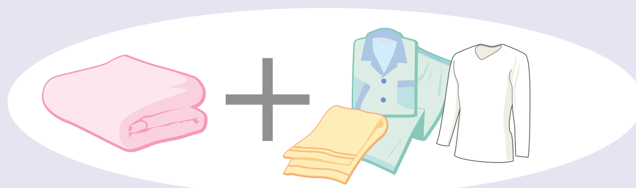
●タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、**一つだけでは洗濯しないでください。**



●厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、**2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。**







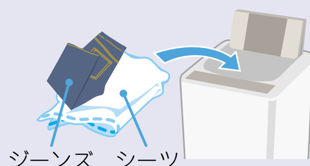
洗濯・脱水槽への入れかた

■洗濯物はできるだけ均一に入れる



■大物や水に浮きやすいものから先に入れる

●布の動きがよくなります。



■ジーンズなど厚手のものは均一によく押し込む

●給水中に上から手で押さえ、水を十分にしみ込ませてください。

■洗濯物が極端に少ないとき(約1kg以下)

●洗濯物が極端に少ないときは乾きが足りなくなることがあります。乾いたタオルなどを一緒に入れると乾きムラが少なくなります。

洗濯するときは

タオルなどのゴワゴワ感が気になるとき

タオルなどはパイルが寝て、ゴワゴワすることがあります。

●水量を多くして運転しましょう。
たっぷりの水で運転するので、仕上がりがよくなります。

水量を多くする

●ソフト仕上剤のご使用もおすすめです。

糸くずが気になる衣類は

食べこぼしや糸くずなどの固形の汚れが衣類に残る場合があります。

●標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めに設定したり洗濯時間の延長、すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎにすると糸くずが取りやすくなります。

すすぎ回数を増やす　**水量を多くする**

色落ちしやすい衣類は

かくはん翼でこすられると、色落ちすることがあります。

●水量を多くして運転しましょう。

水量を多くする

シワが気になる衣類は

衣類の種類によっては、シワがつきやすいものがあります。

●水量を多くして運転しましょう。
●「ソフト」コースを使いましょう。

ソフト　**水量を多くする**

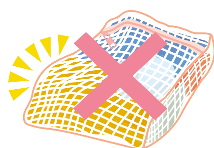
色移り・黒ずみを防ぐには

●色落ちしやすいものは分けて洗ってください。
●洗剤やソフト仕上剤は適量を入れてください。

※洗剤が少なかったり、ソフト仕上剤を入れ過ぎたりすると、黒ずみの原因になります。

洗濯ネットを使うときのお願い

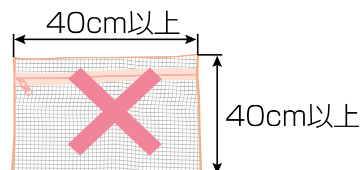
●ネットには衣類を詰め込み過ぎないでください。



●ネットのファスナーはきちんと閉めてください。



●一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。
衣類が片寄り、運転できないことがあります。



乾燥の仕上がりを良くするポイント

衣類の種類によって、乾燥運転のコースを使い分けましょう。

■シワになりにくい普段の衣類

- ●トレーナー
- ●タオル類
- ●ジャージ
- ●ブリーフなど



▶ **標準コース**

■シワになりやすい衣類

- ●綿シャツなどの長い形状の衣類（特に薄手の綿シャツ）
- ●シーツ類などの大物
- ●パジャマ、ハンカチ、Tシャツ
- ●ジーンズなどの硬く厚い衣類
- ●綿パンなど
- ●ブラウスなど

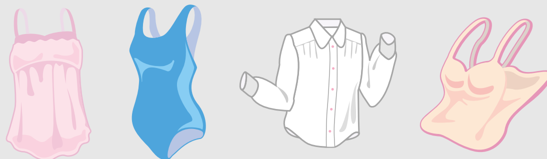


▶ **シワガードコース**

▶ **標準コース「30分」**

■熱に弱い衣類

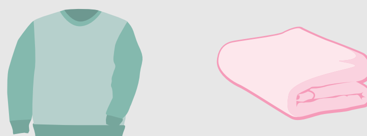
- ●キャミソール、水着
- ●化繊100%のブラウス、下着など



▶ **低温乾燥コース**

■乾きにくい厚手の衣類

- ●厚手のトレーナー
- ●バスタオルなど



▶ **念入りコース**

ちょっとアドバイス

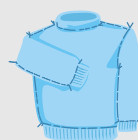
●まとめて洗濯〜乾燥をするときは、洗▸乾の「標準」コースで「30分」を選んで、運転終了後、シワになりやすい衣類を取り出し、すぐにつり干し乾燥してください。
残った衣類は、乾燥の「標準」コースで再乾燥してください。



毛玉や静電気を少なくするには

●毛玉の気になる衣類は、裏返しにしてください。

●「洗▸乾」運転のときは、ソフト仕上剤をご使用ください。「乾燥」運転のときは、市販の静電気防止用シートをご使用ください。



「洗▸乾」運転は ソフト仕上剤で

「乾燥」運転は 静電気防止用 シートで

シワを少なくするには

●衣類には、乾燥でシワがつきやすいものがあります。これは、どのような乾燥機でも同じで、ある程度のシワは避けられませんが、本機の場合、従来の乾燥機に比べると衣類の種類や形状によっては、シワになりやすいものがあります。

●綿のワイシャツなど長い形状の衣類は、洗▶乾の「標準」コースで乾燥した場合、シワが多くなります。



洗▶乾の「標準」コースの
仕上がり具合

●脱水運転後、いったん洗濯物を取り出して、脱水ジワを伸ばしてから乾燥すると、シワを少なくすることができます。

シワガードコース
少し湿り気を残して乾燥を終了します。終了後はすぐにつり干ししてください。



標準コース「30分」
洗濯後、約30分乾燥するので、そでなどの脱水ジワを抑えられます。
終了後は、すぐにつり干ししてください。



標準コース（2.0kg）
衣類の量を減らすとシワを少なくすることができます。



乾きムラを少なくするには

●厚手の衣類は乾きムラが発生することがあります。乾燥の「標準」コースでもう一度乾燥してください。

●乾き具合を「強め」に設定してください。
➔P.61

●衣類の量を少なめにしてください。

●厚手の衣類と、薄手の衣類は分けて乾燥してください。

- 乾燥の「標準」コースでもう一度
- 乾き具合を「強め」に設定する
- 厚手と薄手の衣類は分けて乾燥
- 衣類の量を少なめに

縮みが気になるとき ➔P.37

サマーセーターや厚手の靴下など、特に縮みやすい衣類は、次のことをお試しください。

●天日乾燥を併用してください。
（天日乾燥をした後仕上げに乾燥を行う）

●乾燥の「ドライ」「低温乾燥」コースで運転してください。



- 天日乾燥の併用がおすすめ
- 乾燥の「ドライ」「低温乾燥」コースで

洗剤や仕上剤の準備と入れかた

洗濯量の計測と水量表示

1 洗濯物を入れて、お好みのコースを設定し、スタート/一時停止 これっきりボタン を押すと…

▼ かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量をセンサーが計測する

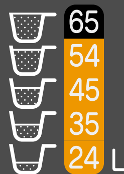


水が入る前に約30秒かくはんして計測します。
※あらかじめ水が入っていると計測は行いません。

測定中表示



▼ 洗濯量に応じた水量を表示する



計測後、運転時間(目安)に変わる

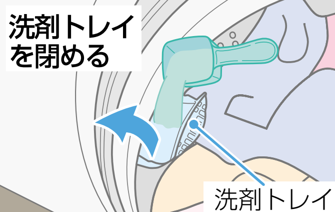


表示例：1時間30分



表示例：30分

2 右表を参考に洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤をそれぞれの投入口へ投入する



ご注意

- 「UVカット」「UVカット美白系」は泡立ちが良過ぎるため、ご使用できません。
- 「防臭柔軟剤レノア」は薄めずに使用してください。
  固まってしまったり、衣類のしみの原因になる場合があります。

洗濯量(目安)	洗剤量目安表示	水量(手動設定)
8kg		65L
		54L
5kg		45L
3kg		35L
1kg		24L

洗濯量について

- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯量が変わります。
  通常の衣類では洗濯量目安の7～8割が適当です。
- 「洗▶乾」「乾燥」運転での定格容量は4.5kg以下です。
  （洗▶乾の「たっぷり」コースは容量6kg以下です）

洗濯量と洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤量

●操作パネルの水量表示に合わせて洗剤をご使用ください。

合成洗剤						石けん(天然油脂)		ソフト仕上剤			漂白剤
粉末		液体			液体中性	粉末	液体	濃縮		普通	
水30Lあたり		水30Lあたり				水30Lあたり		水30Lあたり			水30Lあたり
20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	36g	40mL	7mL	10mL	20mL	40mL
アタック トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ アリエール	アタック ALL in ニュービーズ ボールド	アタック Neo(ネオ) トップ NANOX(ナノックス)	アリエール イオンパワージェル リキッドトップ	液体ふんわりニュービーズ アタック バイオジェル 香りつづくトップ	エマール アクロン	そよ風	洗濯用液体複合石けん	ハミング(濃縮タイプ) ふんわりソフラン レノア	ハミングフレア しわスッキリソフラン 香りとデオドラントのソフラン	ハミングソフランS	手間なしブライト ワイドハイター
44g	55g	22mL	44mL	55mL	87mL	78g	87mL	15mL	22mL	44mL	87mL
36g	45g	18mL	36mL	45mL	72mL	65g	72mL	13mL	18mL	36mL	72mL
30g	38g	15mL	30mL	38mL	60mL	54g	60mL	11mL	15mL	30mL	60mL
24g	30g	12mL	24mL	30mL	47mL	42g	47mL	8mL	12mL	24mL	47mL
16g	20g	8mL	16mL	20mL	32mL	29g	32mL	6mL	8mL	16mL	32mL

洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。また、洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

●軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。

●水に溶けにくい洗剤は、溶かしてから入れてください。➔P.26

●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れてください。➔P.26

洗剤や仕上剤の準備と入れかた(続き)

洗剤～ソフト仕上剤投入の流れ

「毛布」「ドライ」コースの場合は、スタート前に入れる ➔P.38、42

スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

水量表示

洗剤投入

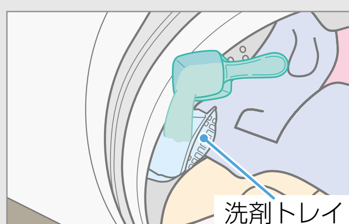
粉末合成洗剤・液体合成洗剤

1 洗剤トレイを開ける



約45°まで開きます。
無理に開けないでください。

2 洗剤を入れる



3 洗剤トレイを閉める

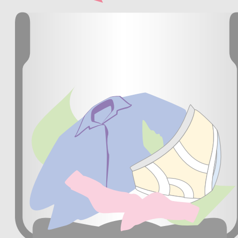
「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。

石けん(天然油脂)

天然粉石けん、液体石けん、複合石けんなどは、よく溶かしてから洗濯・脱水槽内に入れる ➔P.26

よく溶かしてから洗濯・脱水槽へ





お願い

●洗剤トレイにほこりが付着した場合は、水で洗い流してください。(ほこりがたまったまま洗剤を投入すると、途中に詰まり、洗剤が溶け残る恐れがあります)

ご注意

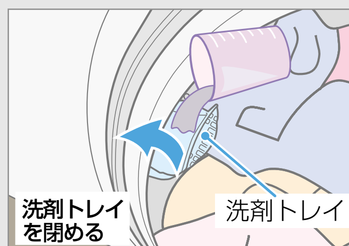
●洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、水滴をふいてから洗剤を入れてください。
●洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。洗剤が飛び散る恐れがあります。
●洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは清掃してください。➔P.65
●洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤トレイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。
●液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水で薄めてから洗剤トレイに流し込んでください。
●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れてください。
●洗剤を入れ過ぎないでください。入れ過ぎると泡による弊害(水漏れや感電)や、運転時間が長くなったり、すすぎや汚れ落ちが悪くなる場合があります。
●衣類の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。このような場合には、衣類を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。
●衣類を洗濯・脱水槽に入れるときは、洗剤トレイを閉めてください。開いていると、衣類が引っ掛かって破れる恐れがあります。

漂白剤投入 → ソフト仕上剤投入

漂白剤

●洗剤を入れたあとに

水で薄めた液体漂白剤を入れる



■粉末漂白剤

直接洗濯・脱水槽に入れます。

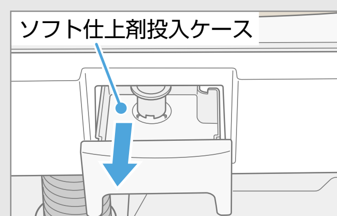
ご注意

- ●使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。
- ●液体漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
- ●塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。

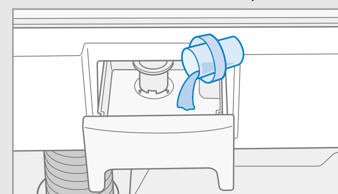
ソフト仕上剤

●内ふたを閉めたあとに

1 ソフト仕上剤投入ケースを引き出す



2 ソフト仕上剤を入れる
〔最大50mL以下〕



3 ソフト仕上剤投入ケースを閉める

ゆっくり確実に閉めてください。

ご注意

- ●ソフト仕上剤投入ケースには洗剤を入れないでください。（故障の原因になります）
- ●ソフト仕上剤を入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。固まってしまう場合があります。
- ●ソフト仕上剤がこびりつくことがあります。ケースを取り外して清掃してください。→P.65
- ●ソフト仕上剤を入れ過ぎると、流れ出して洗濯物に直接かかり、変色したり、黒ずみの原因になります。
- ●洗剤やソフト仕上剤で、香りの強いものや粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。そのときは洗剤量を減らすか、「槽洗浄」コースを運転してください。
- ●ソフト仕上剤投入ケースは、ゆっくりと確実に奥まで閉めてください。(勢いよく閉めたり、確実に閉まっていないと、ソフト仕上剤がこぼれたり、運転中に水が垂れてくる場合があります)
- ●運転中はソフト仕上剤投入ケースを引き出さないでください。水が垂れてくる場合があります。
- ●内ふたや内ふたの周囲の金属部分にソフト仕上剤が付いたときは、湿った布などでふき取ってください。さびが発生することがあります。
- ●ソフト仕上剤の種類や投入量によっては、泡立ちが生じ、ケースを引き出す際にしずくがたれる場合があります。その場合はすぐにふき取ってください。
- ●ソフト仕上剤投入ケースを引き出すときに、ふたに手を掛けないでください。ふたが倒れる恐れがあります。

洗剤や仕上剤の準備と入れかた(続き)

石けん(天然油脂)の使いかた

天然粉末石けん、天然液体石けん、複合石けんなどは、洗剤トレイに入れないでください。
次のいずれかの方法でよく溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。

バケツなどで溶かす

1 バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約3L用意する

2 ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす

●石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かす。



3 電源を入れて、お好みのコースを選ぶ

4 スタート/一時停止 これっきりボタン を押す

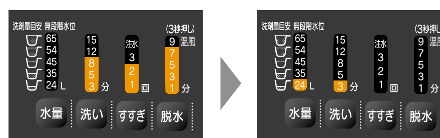
5 溶かした石けん液を洗濯・脱水槽に入れ、運転を続ける



洗濯・脱水槽で直接溶かす

1 切/入 を押し、電源を入れ、 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ

2 「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の各ボタンを押し、「水量24L」、「洗い3分」を設定する



➔ P.49

3 ふたを閉め、 スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、運転を開始する

4 給水後、かくはんが始まったら、スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、一時停止する

5 ふたを開け、石けん(天然油脂)を入れ、ふたを閉め スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、運転を再開する

6 運転終了後、洗濯物を入れ、お好みのコースを選ぶ

7 スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、運転する

※水が入っていますので、水量が多めに表示されることがあります。その場合は手動で水量を設定してください。 ➔ P.49

ご注意

●石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを十分に行ってください。
すすぎが十分でないと黄ばみや、においの原因になったり、乾燥後に変色したりすることがあります。
●使用量が多過ぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
●石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす（金属石けん）の発生を抑えることができます。
●石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に洗濯槽クリーナー ➔ P.86 を使い、「槽洗浄(11時間)」コース ➔ P.46 でのお手入れをしてください。
●合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かすとき」に記載の方法で運転しないでください。
泡による弊害が起こる場合があります。
●液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まる恐れがあります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●予約運転のとき
洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。
●洗▶乾の「毛布」コース、洗濯の「毛布」「ドライ」コースのとき
つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

洗濯のりの使いかた

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）と表示されているものに限ります。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。
※PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。十分なのり付けができない場合があります。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯量

3kg以下（洗濯物の重さの目安 ➔ P.17）

のり付け運転

●「ホット高洗浄」は設定しないでください。「お湯取」は設定できます。
●のり付けした洗濯物は、乾燥しないでください。

溶かし行程

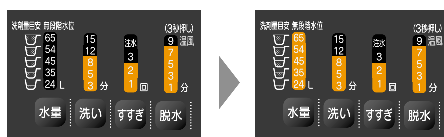
1. 切/入 を押し、電源を入れ、 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の各ボタンを押し、「水量24L」「洗い3分」を設定する
3. スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、運転を開始する
4. 給水が始まったら スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、一時停止する
5. 洗濯・脱水槽に直接洗濯のりを入れ、 スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、運転を再開する

のり付け行程

6. 運転終了後、洗濯のりが溶けたことを確認し、のり付けしたい洗濯物(3kg以下)を入れる
7. 切/入 を押し、電源を入れ、 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
8. 「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の各ボタンを押し、「水量45L」「洗い5分」、「脱水1分」を設定する
9. スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、運転する

のり付けしたあとは：洗濯・脱水槽にのりが残るので、洗い流してください。

1. 切/入 を押し、電源を入れ、 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 水量 を押し、「水量65L」を設定する



3. スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、運転する

念入りに洗い流したいときは

清潔 を押し、「槽洗浄(3時間)」コースを運転してください。



ご注意 ●洗剤、衣類は入れないでください。

風呂水を使う

●お湯取運転する場合は、水栓を開けてください。
風呂水を吸水するためには、運転の初めに風呂水ポンプ内への呼び水給水(一定量の水道水をためること)が必要です。そのため、全ての行程でお湯取運転する場合や、乾燥行程のみお湯取運転する場合でも、水道水を使用します。

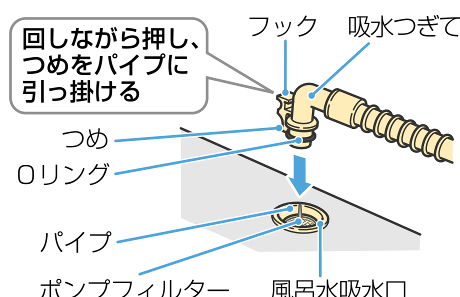
(お湯取運転を始める前に) お湯取ホースをセットする

別冊「据付説明書」に従い、長さを調節したお湯取ホースをご使用ください。

1 風呂水吸水口のキャップを外す

2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

●吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
●入りにくい場合は、Oリングに少し水をつけ、回しながら押してください。
●Oリングを外したり、傷つけたりしないでください。外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。
●風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。

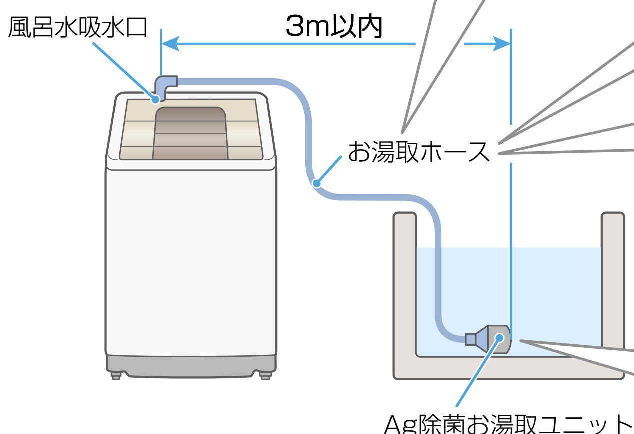


3 Ag除菌お湯取ユニットを浴槽に入れる

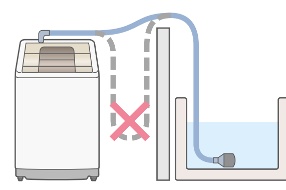
お湯取ホースセット時のご注意

■お湯取運転を始める前に、お湯取ホースが正しくセットされているかを確認してください。
正しくセットされていないと、風呂水吸水できなくなったり、水漏れの原因になる場合があります。

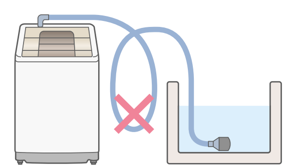
お湯取ホースはたるみをもたせて浴槽に入れる
●付属のお湯取ホースは約4mです。
風呂水吸水口からAg除菌お湯取ユニットまでの距離が3m以内になるように設置してください。



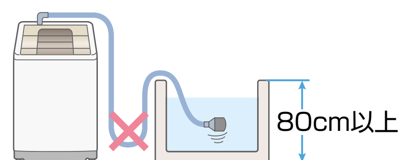
高い壁を越えるときは、たるみをなくす



お湯取ホースは巻いたまま使わない



Ag除菌お湯取ユニットが浮き上がらないようにする



●浴槽の高さが床面から80cm以上の場合は、垂れ下がったホースの重みで、Ag除菌お湯取ユニットが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

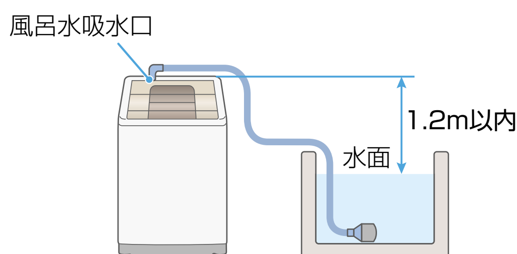
ご注意 **お湯取ホースを傷付けないでください。**
●浴室などのドアで挟み込まないでください。
●無理な力をかけないでください。
●金属部分とのこすれに注意してください。

浴槽内の風呂水水位のご注意

■次のような場合は、お湯取運転できません。

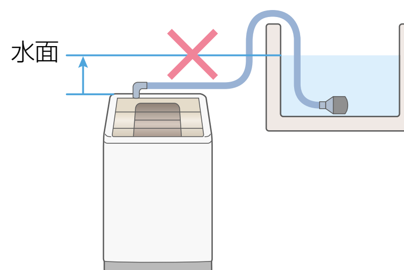
浴槽内の風呂水水位が低い場合

●風呂水給水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内にしてください。
水位が低いと風呂水吸水できない場合があります。



風呂水吸水口よりも、浴槽の水面のほうが高い場合

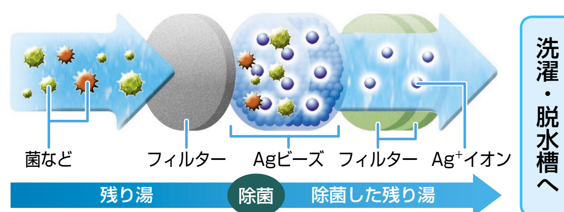
●サイホン現象により、ポンプの運転が終わっても水が止まらず、水漏れの原因になります。



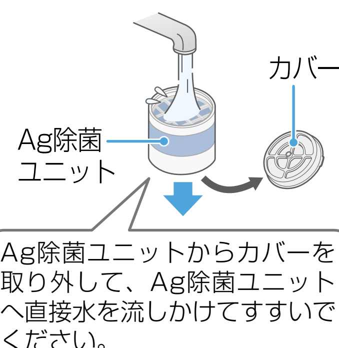
Ag除菌お湯取ユニット取り扱い時のご注意

■Ag除菌お湯取ユニットは、浴槽内の風呂水を除菌しながら吸水します。

■Ag除菌ユニットをご使用の際には、以下の事項をお守りください。
風呂水が吸水できなかったり、浴槽表面を変色させる恐れがあります。



●初めてお使いのときは、水でよくすすぐ
Ag除菌ユニット内部にAgビーズが粉状に残っている場合があります。
Ag除菌お湯取ユニットご使用前に、右図のように水でよくすすいでからご使用ください。
分解・お手入れのしかたは、P.67



●発泡タイプ入浴剤(炭酸水素ナトリウム成分入り)との併用を避ける
風呂水が吸水できなかったり、浴槽表面を変色させる恐れがあります。

●発泡タイプ以外の入浴剤について
商品に記載の使用量を守ってください。

●落としたり、衝撃を加えない
破損したり、Agビーズが流出する恐れがあります。

●洗濯物やマット、床の上などに置かない
Agビーズの溶け出しにより、着色する恐れがあります。

●長時間蛍光灯や日光に当てない
ご使用中に長時間蛍光灯や日光に当てると、浴槽表面が変色する恐れがあります。
ご使用の際は、浴槽にふたをするなどして、紫外線を遮断してください。

●風呂水の吸水性能を保つため、定期的にお手入れする P.67

ご注意

●除菌が行える寿命は、約9年です。(1日2時間使用した場合)
使用環境によっては、寿命が短くなることがあります。
●Ag除菌お湯取ユニットは、風呂水中のすべての菌を除菌できるわけではありません。
●Ag除菌お湯取ユニットを使用して洗濯した場合、まれに衣類に黄ばみ・黒ずみなどが生じることがありますが、水道水で洗濯すると元に戻ります。
●Ag除菌お湯取ユニットご使用後の残り湯への入浴は避けてください。
●流出したAgビーズが皮膚などに付着した場合は、水や石けん水できれいに洗い流してください。
Agビーズが目に入ったときは、水でよく洗ってください。
異常がある場合は、医師の診断を受けてください。

風呂水を使う(続き)

お湯取運転を設定する

1 運転したいコースを選ぶ ➔P.34～37､46

2 お湯取 を押し、お湯取運転したい行程のランプを点灯させる

押す回数 洗濯運転 槽洗浄コース(清潔)	押す回数 洗乾運転	押す回数 乾燥運転 花粉コース(清潔)	パネルの表示	洗い	すすぎ1(1回目)	すすぎ2(2回目)	乾燥	内容
	1回押す		洗い すすぎ1 すすぎ2 乾燥	お湯取	お湯取	お湯取	お湯取	洗いから乾燥までお湯取します。
	2回押す		洗い すすぎ1 すすぎ2 乾燥	お湯取	お湯取	水道水	お湯取	「洗い」「すすぎ1(1回目)」「乾燥」をお湯取します。
	3回押す		洗い すすぎ1 すすぎ2 乾燥	お湯取	水道水	水道水	お湯取	「洗い」と「乾燥」をお湯取します。
	4回押す		洗い すすぎ1 すすぎ2 乾燥	水道水	水道水	水道水	お湯取	「乾燥」のみお湯取します。
1回押す	5回押す		洗い すすぎ1 すすぎ2 乾燥	お湯取	お湯取	お湯取	水道水	「乾燥」以外お湯取します。
2回押す	6回押す		洗い すすぎ1 すすぎ2 乾燥	お湯取	お湯取	水道水	水道水	「洗い」「すすぎ1(1回目)」をお湯取します。
3回押す	7回押す		洗い すすぎ1 すすぎ2 乾燥	お湯取	水道水	水道水	水道水	「洗い」のみお湯取します。
4回押す	8回押す		洗い すすぎ1 すすぎ2 乾燥	水道水	水道水	水道水	水道水	お湯取しません。
		1回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2 乾燥	—	—	—	お湯取	「乾燥」をお湯取します。
		2回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2 乾燥	—	—	—	水道水	お湯取しません。

●お湯取行程設定後、スタート/一時停止 これっきりボタン を押すと設定内容が記憶され、次回運転時も同じ行程でお湯取運転します。

●お湯取設定の内容を記憶するかしないかを切り替えることができます。➔P.63

ご注意

●乾燥行程をお湯取に設定した場合は、水道水ではなく風呂水で水冷除湿を行います。
●洗い行程を水道水に設定した場合は、すすぎ行程のみお湯取に設定することはできません。
●洗濯の「ドライ」コース、「消臭除菌」「槽乾燥」コースは、お湯取設定できません。
●すすぎ3回目は、お湯取設定できません。
●洗いやすすぎの給水中に一時停止してお湯取ボタンを押すと、風呂水を使う行程が変えられます。
ただし、次の場合は変更できません。(お湯取ボタンを押しても反応しません)
・回転シャワーすすぎが運転されているとき ➔P.54､56
・洗いやすすぎ行程で、設定水位に達してから1分間

お湯取運転時の動作について

お湯取運転時は、以下の動作にご注意ください

いずれの行程でお湯取設定した場合でも、最初の1分間は水道水を給水します。

●風呂水を吸水するため、風呂水ポンプ内への呼び水給水(一定量の水道水をためること)が必要です。
使用する水道水は約1Lです。

風呂水吸水開始までに1～3分かかります。

●風呂水ポンプの運転開始後、風呂水を吸い上げ始めるまでに1～3分かかります。
ホース内の空気を抜くために必要な時間です。
お湯取運転スタート後、すぐに風呂水吸水が始まらなくても、異常ではありません。

風呂水吸水開始後も、水道水を給水する場合があります。

●風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。
風呂水吸水性能を上げるため、2分ごとに7秒間水道水を給水します。(2回まで)

風呂水吸水できない場合は、12分後に自動で水道水給水へ切り替わります。

●正しく風呂水吸水できない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、風呂水ポンプが動作してから約12分後に自動で水道水給水へ切り替わります。
その場合、切り替えに要する時間の分だけ、運転時間が長くなります。
●乾燥行程の場合は、30分ごとに風呂水有無の検知を行います。ただし、乾燥運転開始後、150分を過ぎると、風呂水の有無に関わらず、自動的に水道水給水へ切り替わります。
●水道水へ切り替えた以降の運転は、すべて水道水を給水します。
●自動切り替えを待たずに、手動で水道水給水へ切り替えることもできます。
風呂水吸水中に水道水給水へ切り替えるときは、

1. スタート/一時停止 これっきりボタン **を押し、一時停止する**
2. お湯取 **を押し、お湯取行程ランプをすべて消す**
3. スタート/一時停止 これっきりボタン **を押し、再スタートする**

再スタートした時点から水道水給水に切り替わり、運転を継続します。

ご注意
●風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなる場合があります。
●「洗濯」運転で風呂水を使った場合、洗濯終了時に乾燥フィルターが湿っていることがありますが異常ではありません。気になる場合は、乾燥フィルターを取り外して、自然乾燥させてください。
●風呂水ポンプが運転を開始したあと、お湯取ホース内の空気を抜くため、音が大きくなることがあります。
●入浴剤の入った風呂水を使うときは、以下にご注意ください。
・洗濯物への色移りや変色を防ぐため、入浴剤の注意書きに従ってください。
・発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤の入った風呂水は、吸水できない場合があるので使用しないでください。
・「乾燥」運転に入浴剤の入った風呂水を使用した場合、洗濯物に入浴剤のにおいが付くことがあります。

風呂水を使う(続き)

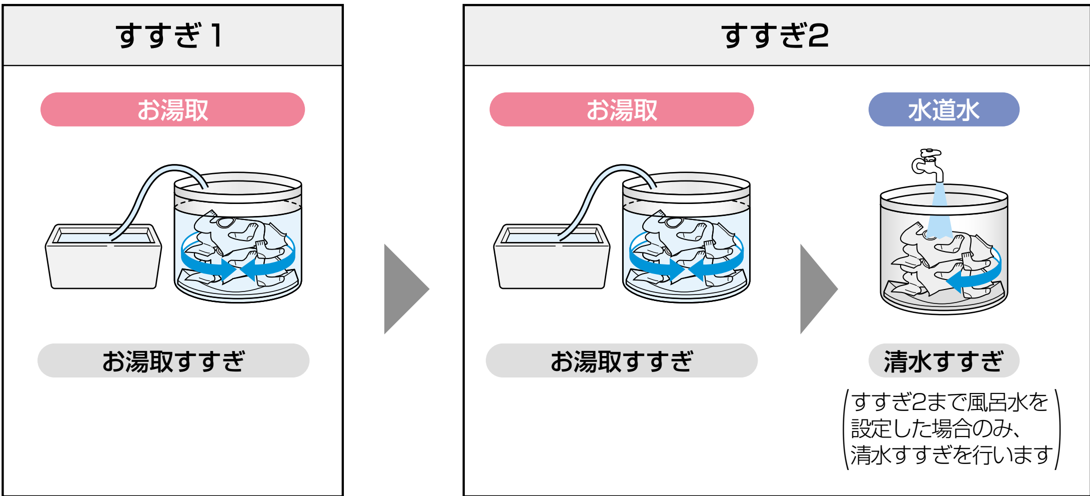
清水すすぎについて

最終すすぎをお湯取で行った場合、すすぎの最後に自動で水道水すすぎを追加してすっきり仕上げます。

●清水すすぎは、工場出荷時は設定されていません。
清水すすぎを使用する場合は、設定を変更してください。➔ P.61
●清水すすぎに使用する水道水は約6Lです。
●最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎは行いません。
例：すすぎ2回設定のとき、すすぎ2回目を水道水(お湯取なし)に設定した場合は、清水すすぎを追加しません。
●すすぎ3回目は、お湯取設定できません。➔ P.30

	お湯取設定	洗い	すすぎ1(1回目)	すすぎ2(2回目)
すすぎ2回設定のとき	洗い～すすぎ2回目までお湯取	お湯取	お湯取	お湯取+清水すすぎ
	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取	水道水
すすぎ1回設定のとき	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取+清水すすぎ	すすぎ2の設定なし
	洗いのみお湯取	お湯取	水道水	すすぎ2の設定なし

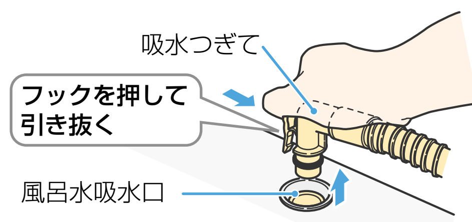
【動作例】すすぎ2回設定で、「すすぎ1」「すすぎ2」を「お湯取」設定にした場合



（お湯取運転が終わったら） お湯取ホースを片づける

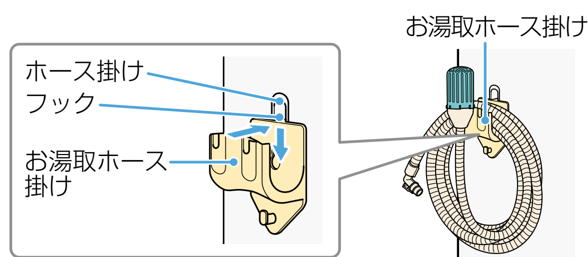
1 浴槽からAg除菌お湯取ユニットを取り出す

2 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く



3 Ag除菌お湯取ユニット部を上向きにして、お湯取ホース掛けにかける

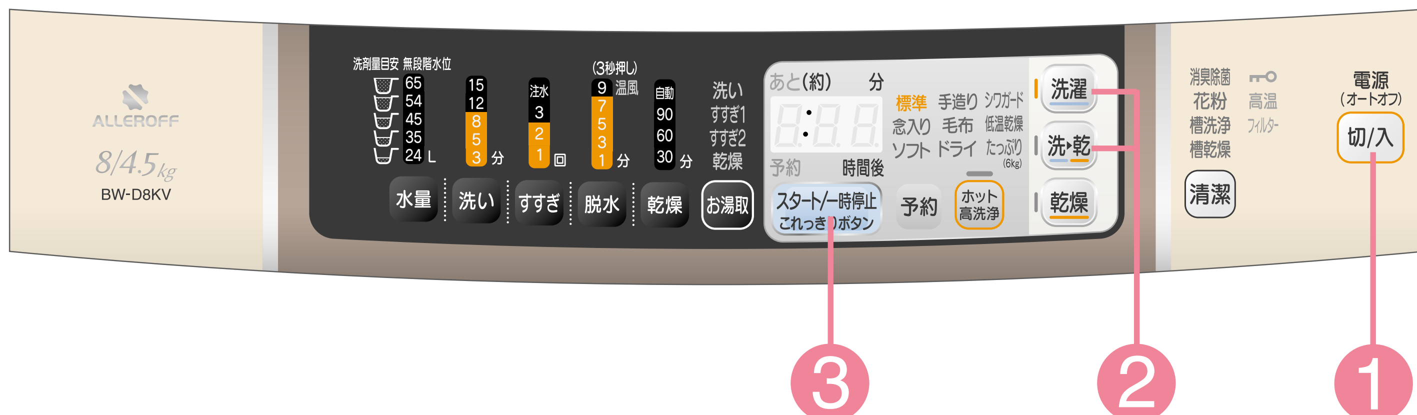
4 風呂水吸水口のキャップを取り付ける



ご注意

- 運転終了後は、Ag除菌お湯取ユニットを早めに浴槽から取り出してください。
  長時間風呂水に浸したままにしておくと、Ag成分が溶け出し、Ag除菌お湯取ユニットの寿命が短くなります。また、残り湯の少ない浴槽内に長時間放置しておくと、浴槽表面が変色する恐れがあります。
- 吸水つぎてを本体から外したあと、お湯取ホースを持ち上げないでください。
  ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、衣類をぬらす恐れがあります。
- お湯取ホースやAg除菌お湯取ユニット内の残水をしっかり排水してください。
  残水があると、床面をぬらす恐れがあります。
- お湯取ホースは、直射日光の当たらない場所に保管してください。

洗濯をする／洗濯～乾燥をする



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 洗▸乾 運転したいいずれかのボタンを押し、
コースを選ぶ

ボタンを押すごとに、選べるコースが点灯します。

3 スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

洗濯物の量を測定し、約30秒後に水量を表示します。



※「毛布」「ドライ」コースは計測しません。
※「標準」「念入り」などのコースでも、あらかじめ水が入っている場合は計測しません。

4 水量表示に従って、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める ➔ P.22～25

■ホット高洗浄を使うときは

ホット高洗浄 を押し、ランプを点灯させる ➔ P.63

■お湯取設定したいときは

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる ➔ P.30

■「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変えたいときは ➔ P.50、54～57

■水量を選ぶときは

水量 を押し、設定したい水量のランプを点灯させる

※「ドライ」コースは24Lと35Lのみ。

「たっぷり」コースの乾燥時間設定

あと(約) 分 3:00 予約 時間後

洗▸乾ボタンを押すと表示が
「3:00」→「-:--」の順に変わります。
「-:--」から「3:00」には戻りませんので、洗▸乾ボタンを7回押して設定してください。

表示	設定内容
3:00	約3時間洗濯～乾燥し、湿り気を残して終了します。衣類の量が少なかったり、化繊系のものが多いと完全乾燥する場合もあります。
-:--	最低3時間は運転し、乾燥したら終了します。(最長5時間まで運転し、乾かなくても終了します)

コースの使い分け

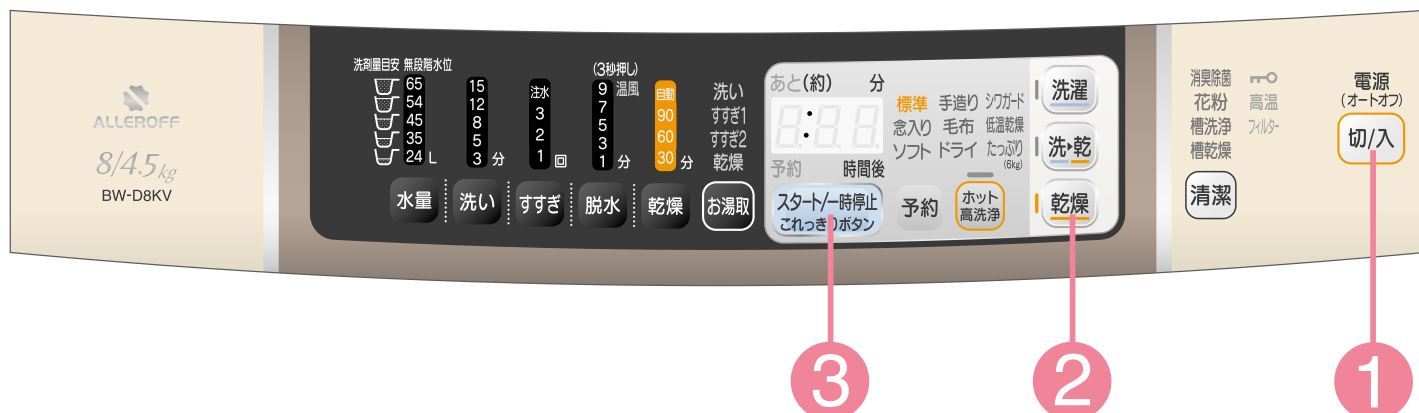
こんなときに	おすすめコース	運転できるコースと洗濯・乾燥容量		水量	ホット高洗浄	風呂水吸水	おすすめ洗剤
		洗濯	洗・乾	水量	ホット高洗浄	お湯取	
普段の洗濯物に	標　準	8kg	4.5kg	変更できる(※)	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
汚れが多いときや厚手の洗濯物に	念入り	8kg	4.5kg	変更できる(※)	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
ランジェリーなど傷みが気になる洗濯物に	ソフト	4.5kg	設定できない	変更できる(※)	設定できる	設定できる	液体中性洗剤
自分でコースを造る	手造り	8kg	4.5kg	変更できる(※)	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
毛布などの洗濯・乾燥に	毛布 →P.38	4.7kg	2.8kg	変更できる(※)	設定できない	設定できる	液体合成洗剤
ドライマーク付き衣類を洗濯するときに	ドライ →P.42	1.5kg	設定できない	変更できる(※)	設定できない	設定できない	ドライマーク衣類専用洗剤または液体中性洗剤
綿のワイシャツなど、シワになりやすいものの洗濯・乾燥に	シワガード	設定できない	1kg	変更できる(※)	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
熱に弱い衣類(化繊の靴下、ランジェリー)などの乾燥に	低温乾燥	設定できない	3kg	変更できる(※)	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
シワの気にならない衣類の洗濯～乾燥に	たっぷり	設定できない	6kg	変更できる(※)	設定できる	設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤

※水量は運転をスタートしたあとでも、設定水位になるまでは一時停止を押してから変更することができます。ただし、「標準」「念入り」「ソフト」「低温乾燥」「たっぷり」コースでは、洗濯物の量を計測して表示された水量が24Lのときは、水量の変更はできません。

残時間表示について

- 残時間は1分毎に減っていきます。ただし、運転途中で補正しながら表示するので、増減する場合があります。（乾燥運転中に表示が10～20分点滅状態から変わらなかったり、一気に時間が2～9分減ることがありますが、乾き具合を検知しているためで、異常ではありません）
- 前回運転したときの水道水圧が低かった(給水時間が長かった)場合には、運転開始直後の残時間表示が長くなることがあります。

乾燥をする



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 乾燥 を押し、**コースを選ぶ**

ボタンを押すごとに、選べるコースが点灯します。

タイマー乾燥(30/60/90分)するときは、
「標準」コースを選び、

乾燥 を押し、**希望の時間のランプを点灯させる** ➔ P.49

※「標準」コースでのみタイマー乾燥することができます。

■お湯取設定したいときは

お湯取 を押し、 乾燥 **のランプを点灯させる** ➔ P.30

	設定内容
自動 (点灯) 90 60 30 分	洗濯物が乾くまで自動運転します。
自動 90 60 30 (点灯) 分	30分間乾燥運転します。(温風運転で衣類をほぐし、干しやすくします)
自動 90 60 (点灯) 30 分	60分間乾燥運転します。
自動 90 (点灯) 60 30 分	90分間乾燥運転します。

3 内ふた、ふたを閉めて、

スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

洗濯物の量を計測し、残時間(目安)を表示します。

ご注意

漂白剤などを使用したとき

洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。

●洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、衣類を傷めます。

コースの使い分け

こんなときに	おすすめコース	乾燥容量	風呂水吸水
普段の乾燥に	標　準	4.5kg	設定できる
厚手の乾燥に	念入り	4.5kg	
ドライマークや平干し表示のセーター乾燥に	ドライ ➔P.42	0.4kg	
綿のワイシャツなどの乾燥に	シワガード	1kg	
熱に弱い衣類(化繊の靴下、ランジェリー)などの乾燥に	低温乾燥	3kg	

衣類の縮みについて

衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥を行うとさらに縮みが大きくなるものもあります。

●縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

サマーセーター
綿や麻のニット製品など

運動用靴下
ポリウレタン混紡の製品など

縮みにくいもの

ワイシャツ
綿、混紡などの織物

ブラウス
ポリエステル製品など

●縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。
●縮みやすい衣類の例：ウールや綿のセーターでリブ編みのもの

縮みについての対応

●乾燥前に衣類の取扱絵表示・材質表示をよく確認します。
●天日乾燥を上手に併用します。(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥を行うなど)
●縮みやすいものについては、できればあらかじめひと回り大きめの衣類のご購入をおすすめします。

毛布コースで洗濯をする／洗濯～乾燥をする

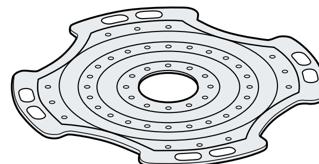
洗濯物の準備

■洗濯・乾燥する量や種類により、洗濯・脱水槽への入れかたなどが異なります。
お洗濯キャップは下表に従い、正しくご使用ください。

■2.8kg～4.7kgの毛布を洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F92)」が必要です。➔P.86

●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

※お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ➔P.41



	毛布	掛け布団	お洗濯キャップ
「洗濯」運転	2.8kg未満	－	お洗濯キャップを使用しなくても運転できます。
	2.8kg～4.7kg	1.8kg以下	お洗濯キャップを使用して運転してください。
「洗▶乾」運転	2.8kg未満	－	お洗濯キャップは使用しないで運転してください。

「洗濯」運転の場合

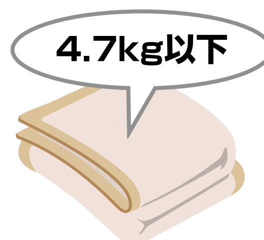
洗濯できるもの

■洗濯できる毛布

● 手洗イ と表示されている毛布

●アクリル、またはポリエステルのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.7kg以下）

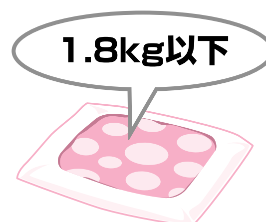
●電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。
(「洗▶乾」運転はしないでください)



■洗濯できる掛け布団

●詰め物素材が化繊(ポリエステル)100%の掛け布団
掛け布団　(シングルサイズ　幅150cm×長さ210cm以下、詰め物の重さ1.8kg以下のもの)
肌掛け布団(ダブルサイズ　　幅190cm×長さ210cm以下、詰め物の重さ1.8kg以下のもの)

●詰め物素材が羽毛の掛け布団で 、手洗イ 表示のあるもの
(例：肌掛け布団　詰め物の重さ0.5kgなど)



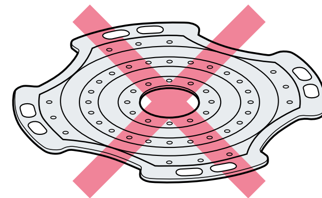
ご注意
●詰め物素材が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。
●ほかの洗濯物は追加しないでください。

■その他洗濯できるもの

● 手洗イ 表示のベッドパット、カーテン

「洗▶乾」運転の場合

■お洗濯キャップは使用しないでください。
乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。



洗濯～乾燥できるもの

■洗濯～乾燥できる毛布

● 手洗イ と表示されている毛布。
●アクリル、またはポリエステルのマイヤー毛布、タフト毛布、
織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、１枚の重さが2.8kg未満）
●2.8kg以上のものは「洗▶乾」運転しないでください。(傷んでしまうため)



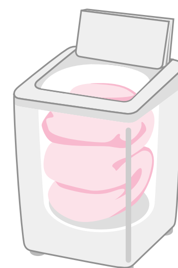
■掛け布団、電気毛布は洗濯～乾燥できません(傷んでしまうため)

お洗濯キャップを使用するときの入れかた（掛け布団と2.8kg～4.7kgの「洗濯」運転）

1 毛布、掛け布団の角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。

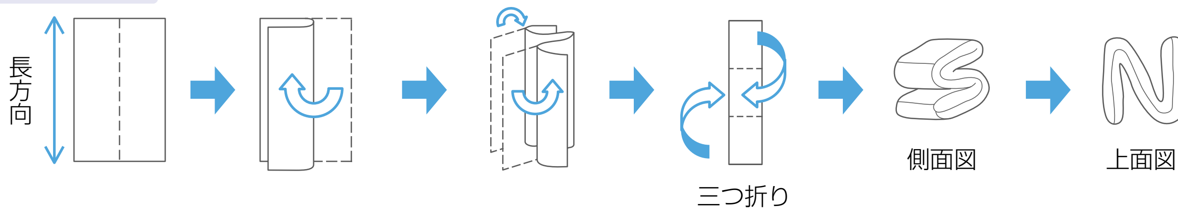


2 掛け布団は中の空気を追い出すように、少しずつ入れます。

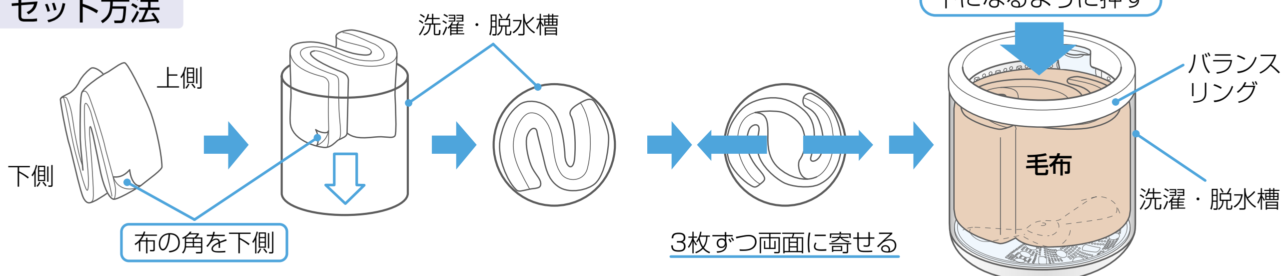


お洗濯キャップを使用しないときの入れかた（2.8kg未満の「洗濯」運転と「洗乾」運転）

折りかた



セット方法



ご注意 ●毛布の角を下側にしないと、運転中に毛布を傷める恐れがあります。

毛布コースで洗濯をする／洗濯～乾燥をする(続き)



準備 **水栓を開け、洗濯物を入れ、**
「洗濯」運転(2.8kg以上)の場合は、
お洗濯キャップをセットする

「洗▸乾」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 洗▸乾 運転したいいずれかのボタンを押し、
「毛布」コースを選ぶ

■お湯取設定したいときは

お湯取 **を押し、運転したい行程のランプを点灯させる** → P.30

■水量を選ぶときは

水量 **を押し、設定したい水量のランプを点灯させる**

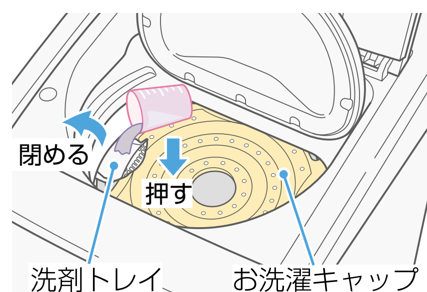
※運転をスタートしたあとでも、設定水位になるまでは、一時停止を押して水位を変更することができます。

3 **液体洗剤、ソフト仕上剤をそれぞれの投入口へ入れて、内ふた、ふたを閉める**
→ P.22～25

（液体洗剤は洗剤トレイに入れてください）

■洗剤の入れかた

お洗濯キャップを下側に押しながら洗剤トレイを開けて、液体洗剤を入れる（羽毛などは液体中性洗剤）



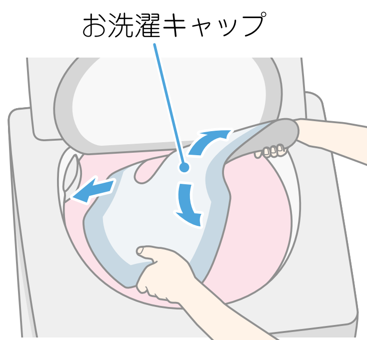
4 スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外してください。

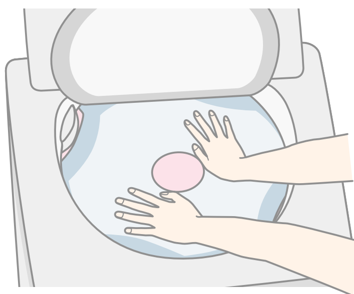
お願い ●「洗▸乾」運転終了後、乾きムラがあるようなときは、毛布を折り返し、乾燥の「ドライ」コースで再度乾燥させてください。

お洗濯キャップの取り付けかた

1 お洗濯キャップを曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部（プラスチック）を合わせる



2 図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる



3 中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる



お洗濯キャップの取り外しかた

1 お洗濯キャップの手前側を押し下げる



2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる

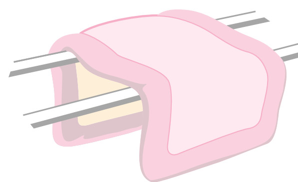


3 そのまま手前に引くように、持ち上げる



干しかた

風通しのよいところで自然乾燥させます。
（掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります）



冂形に干すと、乾きが早くなります

●掛け布団は時々裏返すと乾燥がより効果的です。
また、時々詰め物をつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
●羽毛の掛け布団は、詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
（羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください）
●毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

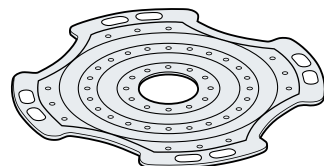
ドライコースで洗濯をする／乾燥をする

洗濯物の準備

■洗濯・乾燥する量や種類により、洗濯・脱水槽への入れかたなどが異なります。
お洗濯キャップは下表に従い、正しくご使用ください。

■0.4kg～1.5kgの衣類を洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F92)」が必要です。→P.86

●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。
※お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて →P.45



	洗濯量	お洗濯キャップ
「洗濯」運転	0.4kg未満	お洗濯キャップを使用しなくても運転できます。
	0.4kg～1.5kg	お洗濯キャップを使用して運転してください。
「乾燥」運転	0.4kg未満	お洗濯キャップは使用しないで運転してください。

「洗濯」運転

洗濯できるもの

衣類の取扱絵表示	手洗イ 表示があるもの ドライ 表示があるもの

●セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミヤなど)
●スラックス、スカート
●ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
●学生服、セーラー服

※ ドライ 表示があっても、洗えないものがあります。 →P.16

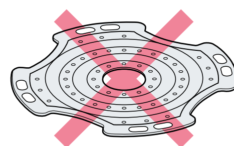


1.5kg以下

ご注意 ●左記以外の衣類については、衣類の取扱絵表示や洗剤の表示に従ってください。

「乾燥」運転

■お洗濯キャップは使用しないでください。
乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。



乾燥できるもの

●ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーター、カーディガン
●ウール、ウール混紡のスカートやスラックス
●麻、ポリエステルなどのブラウス、シャツ、スカート
※ドライマーク付衣類でも上記のものは乾燥できます。
●乾燥できる衣類の量は1枚です。
●0.4kgを超える大物は乾燥しないでください。



0.4kg未満

ご注意 ●取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニングに出すことをおすすめします。

お洗濯の準備

■「ドライ」コースはかくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で、手洗イ表示のデリケートな衣類や、ドライ表示の衣類をやさしく洗い上げるコースです。衣類に力をかけない洗いかたをしますので、前もって下記の前処理をしてください。

衣類の前処理

●しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。
●ボタンやししゅうがついている衣類は裏返しにしてください。
●ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

●色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
●色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

えり、そで口などの脂汚れ

●えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。



しみ

●裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。



洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

しみの抜きかたワンポイント

●万一、衣類にしみがついた場合は、3倍濃度の洗剤液につけ置きしてください。
※上記対応でしみが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。
●漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。
各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

・酸化型
(1)塩素系(ハイター)：
漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
(2)酸素系(ワイドハイター、カラーブライト)：
色・柄物に使えますが、粉末の場合は毛・絹には使えません。

・還元型(ハイドロハイター)
水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

使用する洗剤について

■使用する洗剤について

●衣類の取扱絵表示がドライ表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
手洗イ表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
●使用量は洗剤の表示に従ってください。
●液体洗剤以外は使わないでください。

ドライコースで洗濯をする／乾燥をする(続き)



準備 **水栓を開け、洗濯物を入れ、**
「洗濯」運転(0.4kg以上)の場合は、
お洗濯キャップをセットする

「乾燥」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 乾燥 運転したいいずれかのボタンを押し、
「ドライ」コースを選ぶ

水量 を押し、**水量を設定する**
(選べる水量は35Lと24Lです)

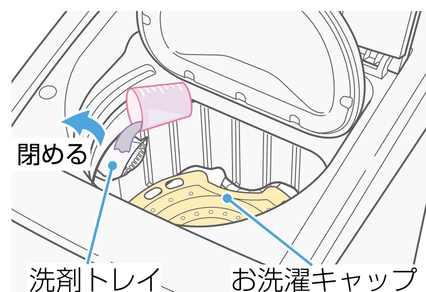
3 **液体洗剤、ソフト仕上剤をそれぞれの投入口へ入れる** → P.22～25
(液体洗剤は洗剤トレイに入れてください)

4 内ふた、ふたを閉めて、
スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外してください。

■洗濯時の洗剤の入れかた
洗剤トレイを開けて、液体洗剤を入れる

液体洗剤を入れる



お願い ●**お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがありますので、水道水を使用してください。

お洗濯キャップの取り付けかた・取り外しかた

取り付けかた

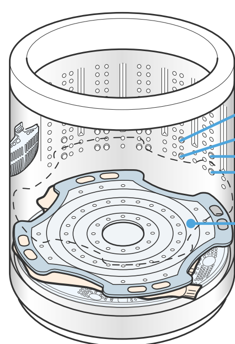
お洗濯キャップの凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせて、2つ折りにして洗濯・脱水槽に入れる。



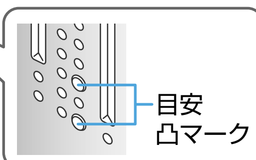
取り外しかた

取り付けたときと同じように、洗濯・脱水槽の中で2つ折りにして引き出す。

洗える目安



使用する水位	洗える量
35L	1.5kgまで
24L	0.5kgまで

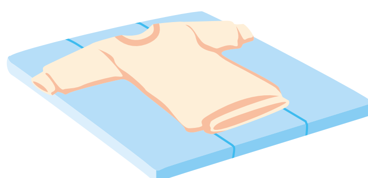


ご注意

●洗濯物はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。

干しかた

●ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
●風呂のふたなどを使って平干しにすると形崩れが防げます。

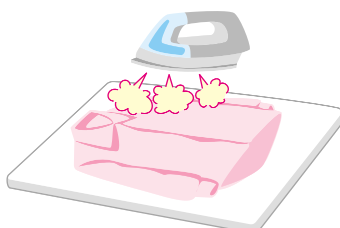


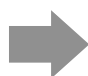
●ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

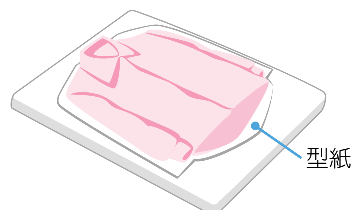
仕上げ(縮み、形崩れの直しかた)

●スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

●スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形まで伸ばし、形を整えます。







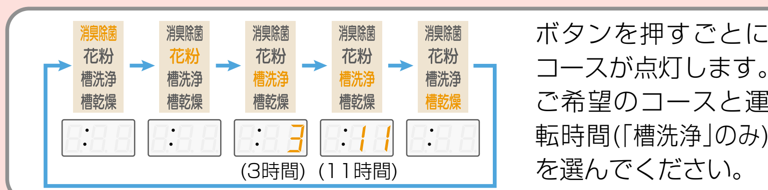
清潔コースを使う



準備 水栓を開ける

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 清潔 を押し、**コースを選ぶ**



ボタンを押すごとにコースが点灯します。ご希望のコースと運転時間(「槽洗浄」のみ)を選んでください。

「消臭除菌」「花粉」コースは洗濯物を入れてください。

「槽洗浄」コースの場合

市販の衣類用塩素系漂白剤または洗濯槽クリーナー ➔P.86 を洗濯・脱水槽に直接入れる。※1

■お湯取設定したいときは ➔P.30

お湯取 を押し、**「お湯取」したい行程のランプを点灯させる**
(「槽洗浄」「花粉」コースで設定できます)

「消臭除菌」「花粉」「槽乾燥」コースの場合

3 内ふた、ふたを閉めて、
スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

■使用量の目安
日立純正洗濯槽クリーナー(SK-1)や容器に記載があるものは、表示に従ってください。容器に表示がないものは、約500mLを使用してください。

カビを防ぐ

槽乾燥	30分間の乾燥運転で洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

カビを取る

槽洗浄	洗濯・脱水槽に発生した石けんかすや黒カビを洗い落とし、洗濯・脱水槽を乾燥します。

こんなときに

(3時間)	(11時間)
2か月に一度程度	石けんかすが発生したとき しっかり掃除したいとき

ご注意

●キッチン用漂白剤では効果が少ないため、市販の洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤をご使用ください。

※1：塩素系漂白剤や洗濯槽クリーナーを洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。

コースの使い分け

こんなときに	おすすめコース	容量	運転時間	風呂水吸水
においや雑菌が気になるもの	消臭除菌	1kg	35分	設定できない
花粉をとりたいときに	花　粉	2kg	10分	設定できる
洗濯・脱水槽の汚れが気になるときに	槽洗浄	洗剤や衣類は入れない	3時間 11時間	設定できる
カビの発生を防止したいときに	槽乾燥	洗剤や衣類は入れない	30分	設定できない

消臭除菌コースで運転できるもの(運転できないものは ➔P.16)

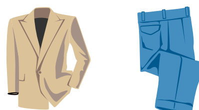
●ウール、アクリル製品(強撚糸以外)



●ポリエステルや化繊混紡製品



●スーツやスラックスなど



●帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外)、ぬいぐるみ(詰め物にウレタンを使用していないもの)など



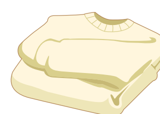


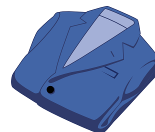
●靴やスリッパ

ご注意 ●靴やスリッパの種類によっては運転できないものがあります。商品の取り扱い表示に従ってください。

衣類の入れかた

●衣類はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽の底に均一に広げて入れてください。
●除菌を確実にしたい衣類は、上の方に入れてください。
●臭いの種類によっては、消臭できないものもあります。
●菌の種類によっては、除菌できないものもあります。





洗濯・脱水槽の動作

消臭除菌



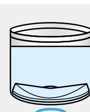


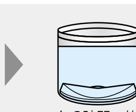
花粉



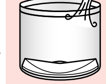
槽洗浄



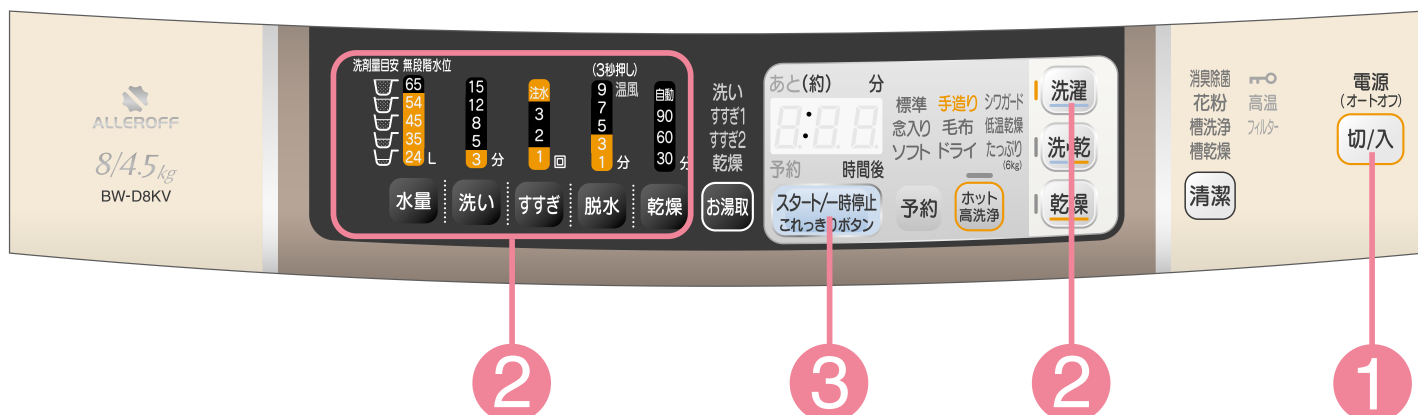




すすぎ・脱水は「標準」コースと同じ



自分でコースを造る



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 洗▸乾 運転したいいずれかのボタンを押し、
「手造り」コースを選ぶ



を押し、
運転内容を設定する

(「洗濯」運転の場合)

3 スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**

4 水量表示を目安に、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める → P.22～25

■ホット高洗浄を使うときは

ホット高洗浄 を押し、ランプを点灯させる → P.63

■お湯取設定したいときは

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる → P.30

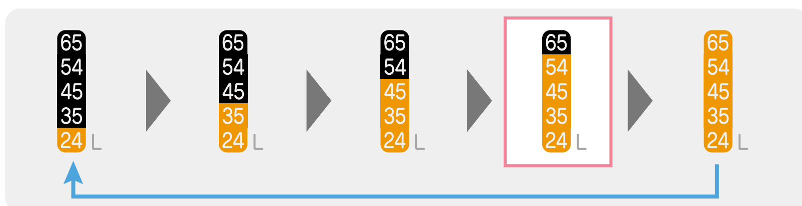
コースの使い分け

●「手造り」コースの内容は記憶されます。(ほかのコースで設定した内容は記憶されません)
●繰り返し使うコースは「手造り」コースを使うと便利です。

内容の変えかた

■各ボタンを押すごとに設定が変わります。

水量

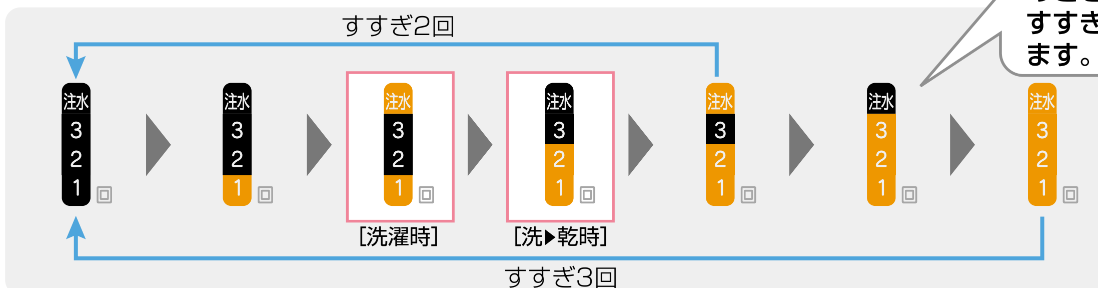


工場出荷時の設定です。

洗い



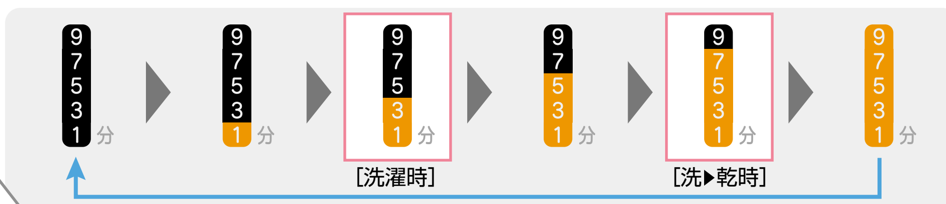
すすぎ



「注水」が消灯のときはためすすぎになります。

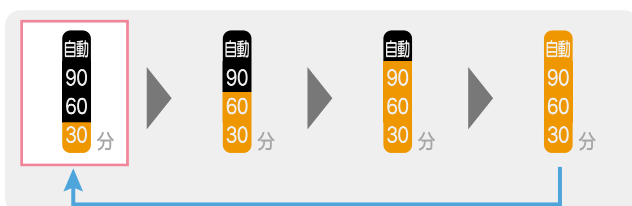
■すすぎについて
●注水すすぎ：水をため、給水しながらすすぎます。
●ためすすぎ：水をためてすすぎます。
●すすぎ3回は、洗濯の「念入り」 ➔P.62 、「手造り」コースでしか設定できません。

脱水



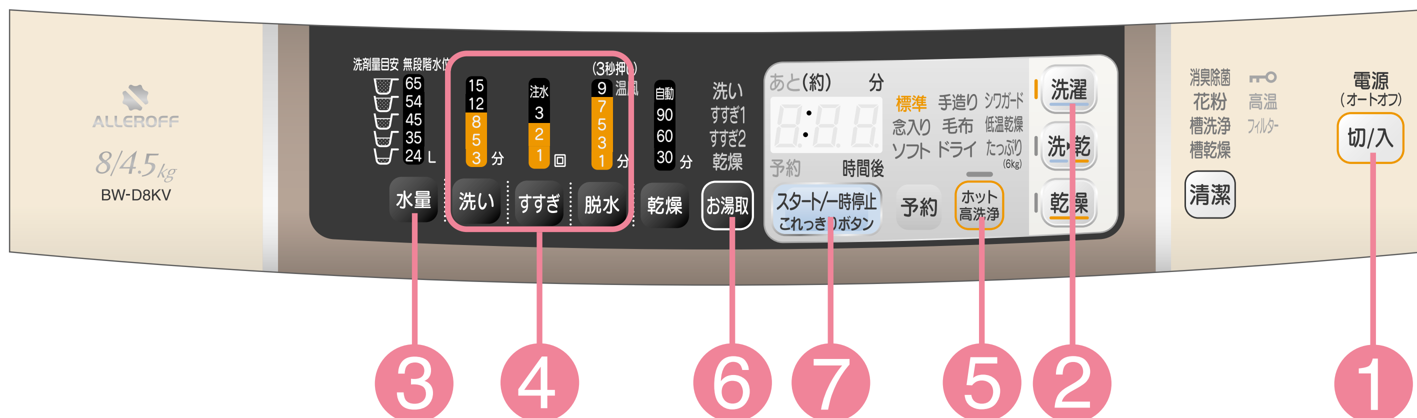
「洗▶乾」運転の場合は受け付けません。

乾燥



「自動」は洗濯物が乾くまで運転します。

標準コースで部分運転をする



■洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。
(設定内容は記憶されません)
■「標準」コース以外で部分運転をする場合は、運転しない行程のボタンを押し、表示を消すと部分運転ができます。(できないコースもあります)
■「脱水のみ」を設定したとき、残時間が脱水時間よりも長く表示されます。
(排水時間や脱水するための衣類のバランスを取る時間が含まれるためです)

こんな場合に	1	2	3	4
お好みの内容でお洗濯するとき **洗い→すすぎ→脱水**	電源 切/入 電源ボタン「入」を押す	洗濯 洗濯コースボタンで「標準」を選ぶ	水量 水量を選ぶ ※水量の設定がないときは、自動的に決まります。	洗い ボタンを押す
洗濯物を分けて洗いたいとき **洗いのみ**(水をためたいとき)				洗い ボタンを押す
シワが気になる洗濯物を脱水しないとき **洗い→すすぎ**				洗い ボタンを押す
のり付けするとき **洗い→脱水**				洗い ボタンを押す
洗った洗濯物をすすぎたいとき **すすぎのみ**				排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき **すすぎ→脱水**				
洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき **排水のみ、脱水のみ**				排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら電源ボタン「切」を押してください。

洗濯液を2度使うとき

1 洗いのみ（水をためたいとき）を運転する

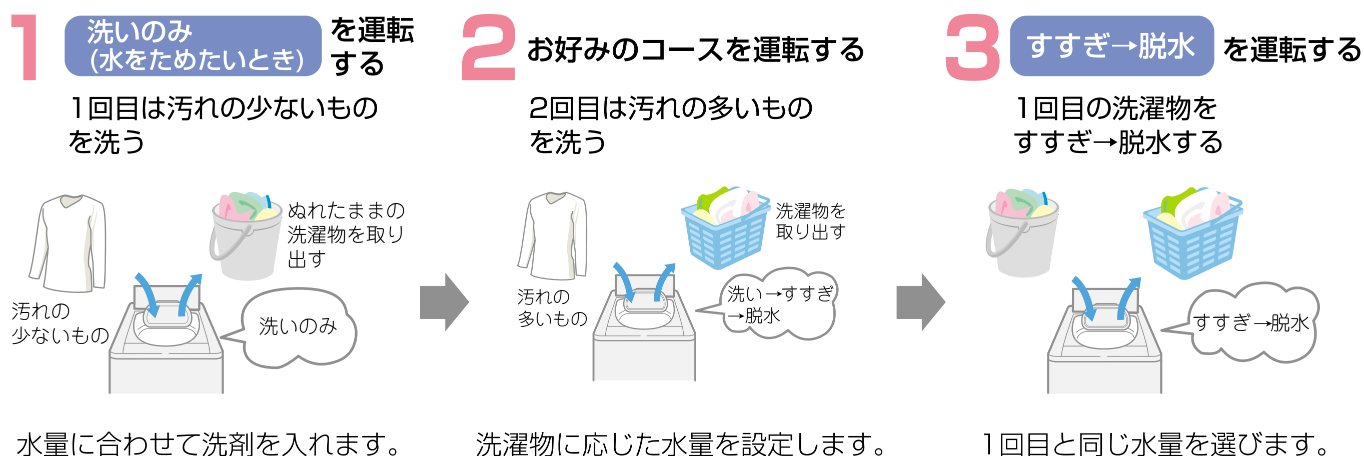
1回目は汚れの少ないものを洗う

2 お好みのコースを運転する

2回目は汚れの多いものを洗う

3 すすぎ→脱水を運転する

1回目の洗濯物をすすぎ→脱水する



水量に合わせて洗剤を入れます。

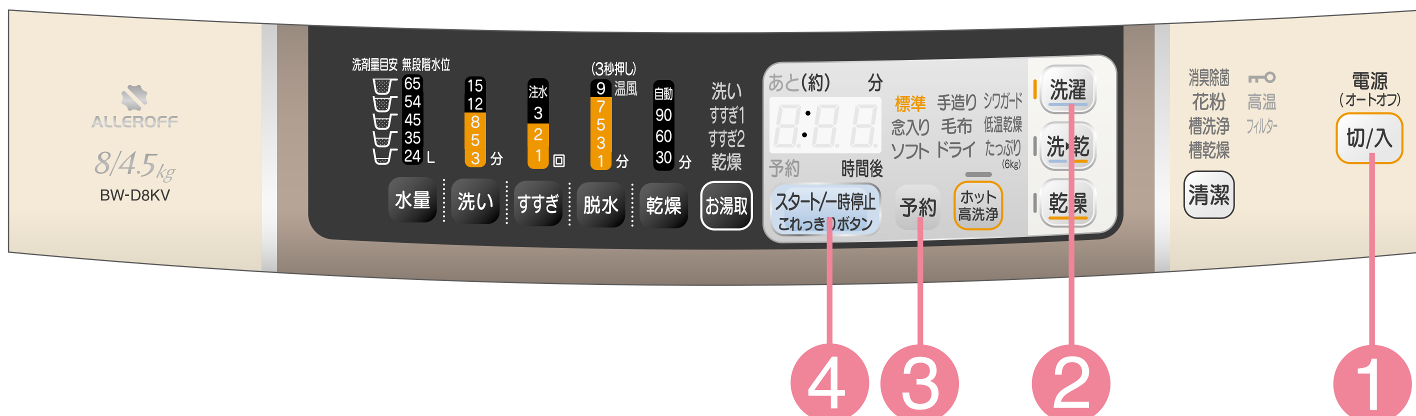
洗濯物に応じた水量を設定します。

1回目と同じ水量を選びます。

各ボタンでコース内容を設定する	5	6	7	終了
すすぎボタンを押す → 脱水ボタンを押す	ホット高洗浄 **ホット高洗浄を設定する** （ホット高洗浄をしないときは 6 へ進む） ※のり付けするときはホット高洗浄を設定しないでください。	お湯取 **風呂水を使う行程を設定する** （風呂水を使わないときは 7 へ進む）	スタート/一時停止 これっきりボタン **スタートボタンを押す**	洗濯〜脱水を設定した内容で運転します。
→				洗濯液は残ったまま停止します。
すすぎボタンを押す →				すすぎ液は残ったまま停止します。
脱水ボタンを押す				すすぎをせずに洗いと脱水をします。
すすぎボタンを押す →				すすぎの前に排水、脱水し、すすぎ液は残ったまま停止します。
すすぎボタンを押す → 脱水ボタンを押す				すすぎの前に排水、脱水をします。
脱水ボタンを押す				排水して、脱水します。

予約運転をする

■運転終了時間を3～12時間後の各1時間ごとに予約できます。
出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 洗/乾 運転したいいずれかのボタンを押し、**コースを選ぶ**

■お湯取設定したいときは

お湯取 を押し、**運転したい行程のランプを点灯させる** ➔ P.30

3 予約 を押し、**運転終了時間を設定する**

4 スタート/一時停止 これっきりボタン **を押す**



洗濯物の量を測定し、約30秒後に水量を表示します。

※「標準」「念入り」などのコースは、あらかじめ水が入っている場合、計測しません。

5 水量表示に従って、
洗剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める ➔ P.22～25

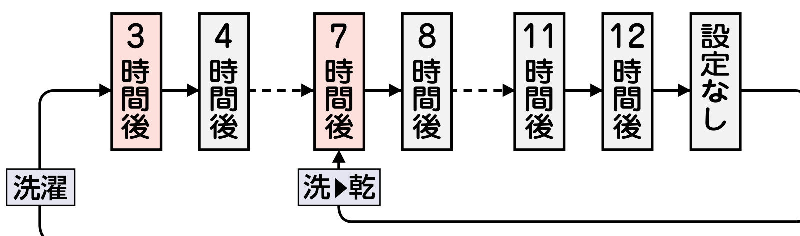
洗濯内容を表示したあと、約8秒後に「予約」表示以外は消灯します。



予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

■予約ボタンを押すごとに設定が変わります。





●温度センサー制御が設定されているときは、表示部にドットが点灯します。 ➔P.58



(11時間後の表示例)

3～12時間後で設定可能	「洗濯」運転、洗▶乾の「シワガード」「手造り」(30分乾燥、60分乾燥、90分乾燥)コースの場合
7～12時間後で設定可能	「洗▶乾」運転〔「シワガード」「手造り」(30分乾燥、60分乾燥、90分乾燥)コース以外〕の場合

■洗濯の「毛布」「ドライ」コースおよび「清潔」「乾燥」運転では予約できません。
■ホット高洗浄は設定できません。

こんなときには

●**予約内容の確認**：予約 **を押す。**(押している間、予約内容を表示)

●**予約の取り消し**：切/入 **を押し、電源を切る。**

●**予約の変更**　：切/入 **を押し、電源を切り、初めからやり直す。**

●**衣類の追加**　：**電源を切らずに、衣類を追加する。**

ご注意

●**予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。**
●電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
●洗濯物の量や質、給水量により運転終了時間がずれることがあります。
●衣類のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。
●予約運転により、Ag除菌お湯取ユニットを長時間浴槽内に浸したままにしておくと、Ag除菌お湯取ユニットのビーズ溶出量が増えて、寿命が短くなります。
使用後はすぐに浴槽から出してください。
●予約運転により、Ag除菌お湯取ユニットを浴槽に浸したまま長時間蛍光灯や日光に当てると、浴槽表面が変色する恐れがあります。Ag除菌お湯取ユニットをご使用の際は、浴槽にふたをするなどして、紫外線を遮断してください。

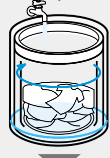
全自動コースの運転内容と、変更できる内容

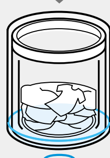
洗濯・脱水槽の動作

洗い

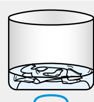
洗剤溶かし


洗剤を投入
かくはん翼の裏に落ちる


洗濯・脱水槽を回転させながら水を少量給水


裏羽根でかくはん
衣類に洗剤を浸透させる

3ステップ洗い

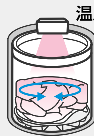

低い水位でかくはん


給水しながらかくはん


設定水位でかくはん

かくはん翼の裏羽根のポンプ作用により、洗濯水を循環させ、上部からのシャワー給水や糸くず捕集を行う

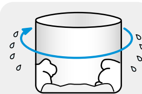
ホット高洗浄

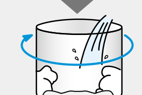


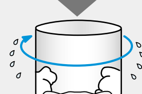
(約10分)
温風を吹きかけながら、かくはんします
(ホット高洗浄設定時のみ)

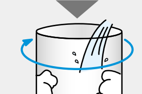
すすぎ

回転シャワーすすぎ

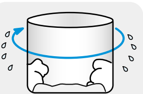

排水→脱水

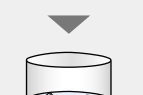

給水しながら槽回転


排水→脱水

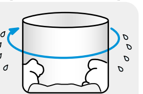

給水しながら槽回転

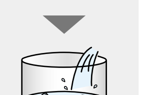
ためすすぎ

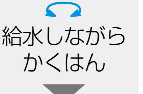

排水→脱水


給水後、かくはん

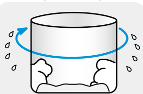
注水すすぎ(最終以外)

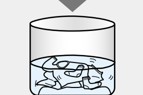

排水→脱水


給水しながらかくはん

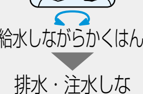

排水・注水しながら水を入れ替えすすぎます

注水すすぎ(最終)


排水→脱水


給水後、かくはん(2分)(ソフト仕上剤投入)


給水しながらかくはん


排水・注水しながら水を入れ替えすすぎます

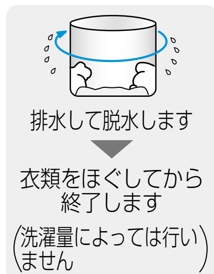
※「清水すすぎ」については ➔P.32

洗濯
洗▸乾
乾燥

コース	水量	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目
標準	24～54L	8分	回転シャワーすすぎ2回※1	ためすすぎ
	24～65L	3、5、8、12、15分	ため、注水すすぎ1～2回	
念入り	24～65L	8～12分	回転シャワーすすぎ4回※1	ためすすぎ
	24～65L	3、5、8、12、15分	ため、注水すすぎ1～3回※2	
ソフト	24～54L	8分	回転シャワーすすぎ2回※1	ためすすぎ
	24～65L	3、5、8、12、15分	ため、注水すすぎ1～2回	
手造り ( )は洗▸乾時	54L(65L)	3分(8分)	注水すすぎ(ためすすぎ)	── (ためすすぎ)
	24～65L	3、5、8、12、15分	ため、注水すすぎ1～3回※2	

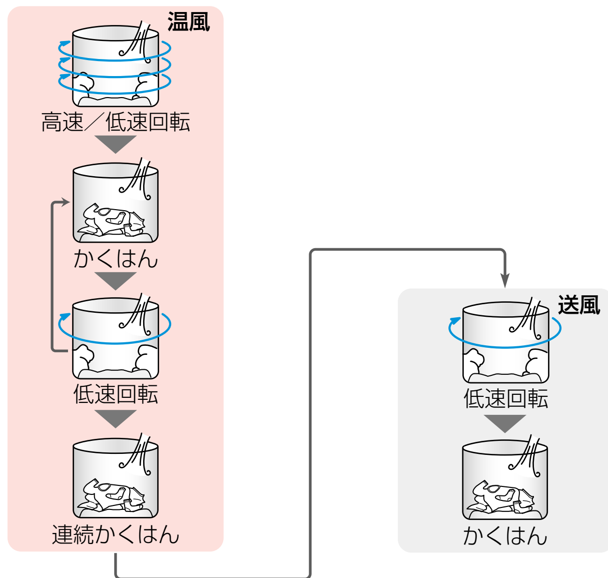
●所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)
●所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
●残時間は目安であり、実際の時間とは異なる場合があります。
●室温が約5℃以下のとき、または約30℃を超えたときには、自動的にヒーター入力が下がり、乾燥時間がさらに長くなることがあります。
●大物などは、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。
●( )は、手動で切り替え設定したときの目安時間です。
●「標準」「念入り」「ソフト」「低温乾燥」「たっぷり」コースは、衣類の量と質を計測して最適な洗濯内容を決定します。

脱　水



・少量の衣類(1kg以下)の場合は、ほぐし動作を行ってもほぐれない場合があります。
・衣類の量が多い(6kg以上)の場合、ほぐし動作を行わないことがあります。
・洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。

乾　燥



○○○ 運転する行程

標準設定内容
各ボタンで切り替えできる内容

脱水 洗濯	脱水 洗▶乾	乾燥 洗▶乾	乾燥 乾燥	所要時間の目安 洗濯	所要時間の目安 洗▶乾	所要時間の目安 乾燥
7分 1～9分	1分 (1分､7分)※3	自動 30、60、90分、自動	自動 30、60、90分、自動	39分 (24～59分)	1時間半～5時間半	1時間～5時間
7分 1～9分	1分	自動	自動	52分 (24～71分)	2時間～6時間	1時間～5時間半
7分 1～9分	—	—	—	39分 (24～59分)	—	—
3分 1～9分	7分 (1分､7分)※3	30分 30、60、90分、自動	—	31分	1時間半～5時間半	—

■コースの切り替えについて

●運転スタート後に洗い時間･水量を変更するときは、一時停止を押してから変更してください。ただし、洗濯物の量を計測したときの表示が24Lのときや、水量が設定水位に達したあとは、洗い時間・水量の変更はできません。

●すすぎ運転中に水量を変更するときは、一時停止を押してから水量ボタンを押してください。ただし、洗濯物の量を計測したときの表示が24Lのときは、水量の変更はできません。

●内容を変更できないコースもあります。

●電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。(洗濯の「標準」「念入り」「ソフト」「手造り」コースの場合)

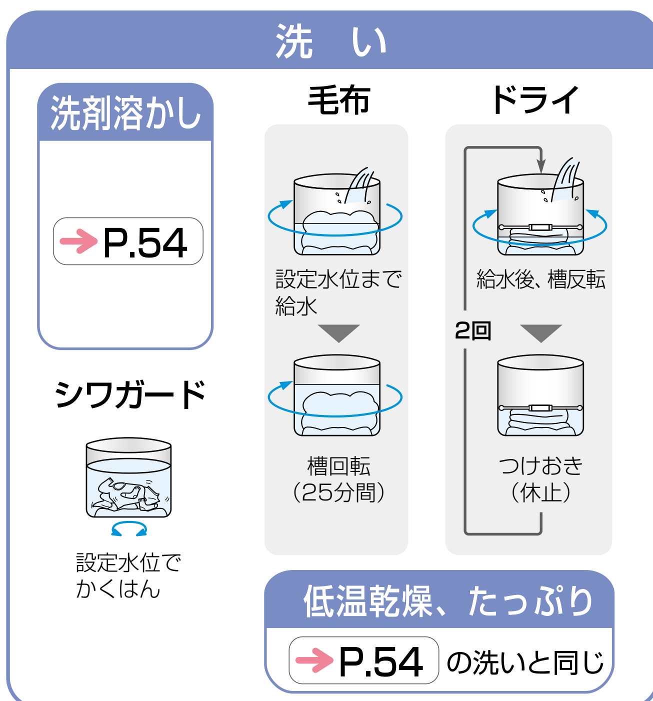
※1 風呂水設定時は、ためすすぎになります。

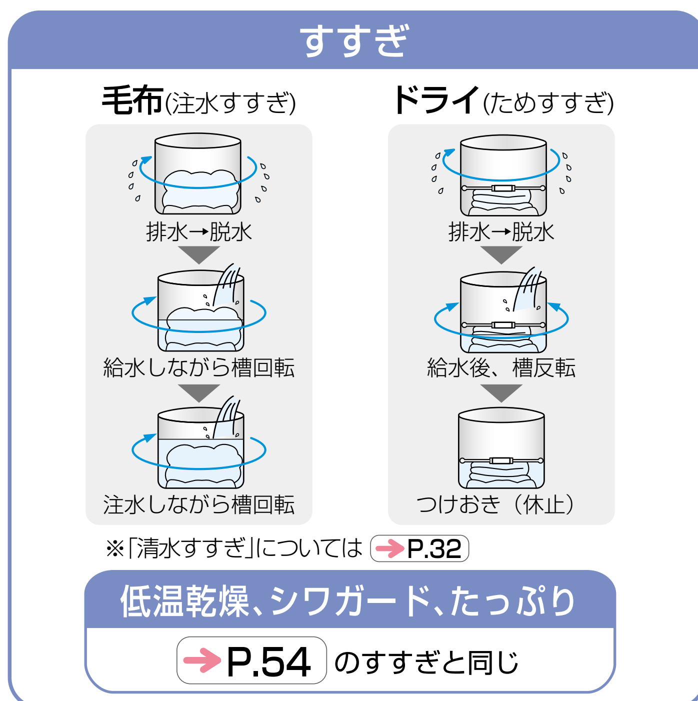
※2 「洗濯」運転の場合を示しています。
「洗▶乾」運転は、「ため、注水すすぎ1～2回」までしか設定できません。

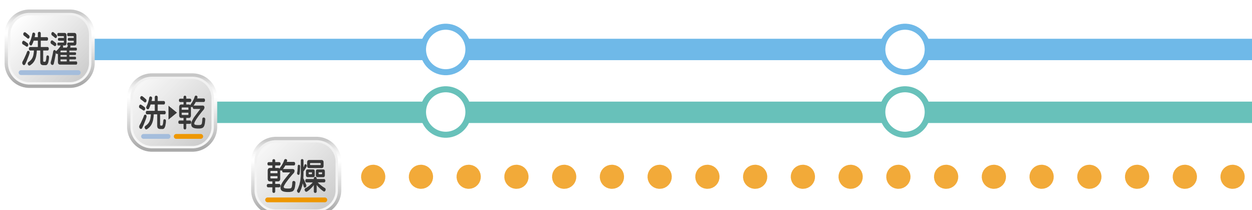
※3 「洗▶乾」運転の場合、乾燥時間を「自動」にすると、脱水の表示は「1分」で、それ以外の時間にすると「7分」と表示されます。

全自動コースの運転内容と、変更できる内容(続き)

洗濯・脱水槽の動作

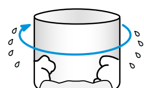






コース	水量	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目
毛 布	65L 24〜65L	25分	注水すすぎ	注水すすぎ
ドライ	35L 24、35L	12分	ためすすぎ	ためすすぎ
シワガード	35L 24〜65L	12分	回転シャワーすすぎ2回	ためすすぎ
低温乾燥	54L 24〜65L	8分 3、5、8、12、15分	回転シャワーすすぎ2回 ため、注水すすぎ1〜2回	ためすすぎ
たっぷり	24〜54L 24〜65L	8分 3、5、8、12、15分	回転シャワーすすぎ2回※1 ため、注水すすぎ1〜2回	ためすすぎ

脱　水

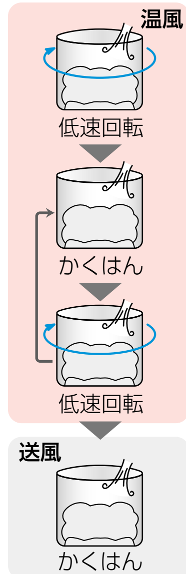


排水→脱水

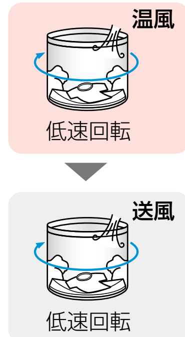
- 少量の衣類(1kg以下)の場合は、ほぐし動作を行ってもほぐれない場合があります。
- 衣類の量が多い(6kg以上)の場合、ほぐし動作を行わないことがあります。
- 洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。

乾　燥

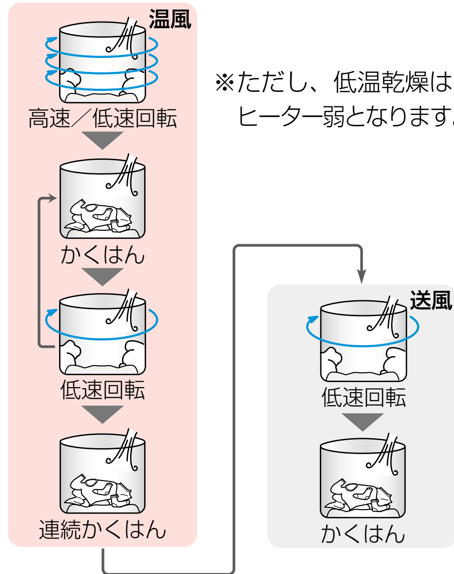
毛布／シワガード



ドライ



低温乾燥／たっぷり



※ただし、低温乾燥はヒーター弱となります。

○○○ 運転する行程

標準設定内容

各ボタンで切り替えできる内容

脱水		乾燥		所要時間の目安		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
7分 1～9分	7分	自動	—	62分	4時間	—
1分	—	—	100分 (ランプは90分)	29分	—	100分
—	7分	30分	30分	—	1時間半	30分
—	1分	自動	自動	—	1時間半～6時間半	1時間～6時間
—	1分	180分※2 180分※2、自動	—	—	3時間～5時間半	—

※1 風呂水設定時は、ためすすぎになります。

※2 乾燥時間は 洗▶乾 で切り替えます。

180分に設定した場合、残時間表示部に「3：00」と表示されます。➔P.34

いろいろな使いかた

温度センサー制御を設定・解除したいとき

■室温を検知し、洗い時間をコントロールします。
室温が低い場合は、洗い時間が長くなります。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗▸乾 を3秒以上押す

設定時



「設定あり」のときは、このドットが点灯します。
(スタート後消灯)

解除時



解除したときは、ドットが消灯します。

●洗濯と洗▸乾の「標準」「念入り」、洗▸乾の「低温乾燥」コースで動作します。
（「洗い」のみなど、設定を変更した場合は動作しません）
●お湯取設定時、温度センサー制御は動作しません。
●連続して洗濯したときなどは、温度センサー制御が動作しない場合があります。
●「ホット高洗浄」設定時、温度センサー制御は動作しません。
●設定内容は記憶されます。

温風脱水を設定・解除したいとき

■脱水時に温風を吹きかけることで、衣類を温かくやわらかな状態で取り出すことができます。
(「毛布」「ドライ」コース、「洗▸乾」「乾燥」「清潔」では行いません)

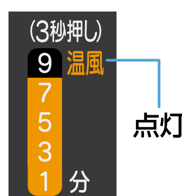
工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

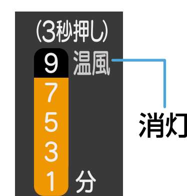
2 脱水 を3秒以上押す

●設定内容は記憶されます。

設定時



解除時



ご注意 ●温風脱水中に一時停止すると、高温ランプが点灯することがあります。
高温ランプ点灯中はふたを開けられません。
(高温ランプが点灯している間は、洗濯・脱水槽内の温度を下げるため冷却運転を行っています)

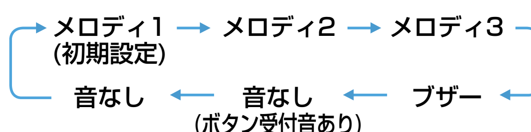
運転スタート音・終了音について

■運転スタート・終了時にメロディ音が鳴ります。
■4種類の中からお好みで設定することができます。

工場出荷時は「メロディ」が設定されています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 水量 を3秒以上押す
3. 切/入 を押し、電源を切る

3秒以上押すごとに次のように切り替わります。



(お好みに設定したあと、電源を切ることで完了となります)

●設定内容は記憶されます。

終了予告音について

■予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。
(「洗▶乾」および「乾燥」運転時の予告音が鳴ったときの残時間は、コースや設定内容により異なります)
■音あり／音なしのどちらかを設定できます。

工場出荷時は「設定あり(音あり)」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. スタート/一時停止 これっきりボタン を3秒以上押す
3. 切/入 を押し、電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

3秒以上押すと、次のように切り替わります。

音あり(工場出荷時) → 音なし

※運転スタート・終了音の設定によって、切り替え時に鳴る音が異なります。

●脱水中、洗濯物の片寄りで脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。
●設定内容は記憶されます。
●音あり設定に戻すときは 1 ～ 3 を繰り返してください。

いろいろな使いかた(続き)

ほぐし脱水を設定・解除したいとき

■「洗濯」運転の最終脱水は、脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。(「毛布」「ドライ」コースは行いません)

工場出荷時は「設定あり」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を3秒以上押す

●設定内容は記憶されます。

設定時



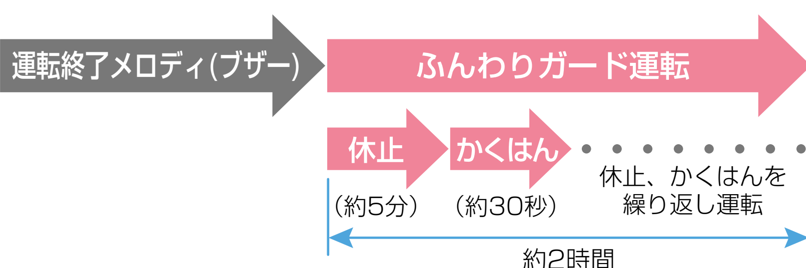
解除時



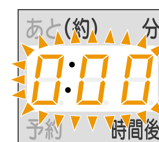
ふんわりガードを設定・解除したいとき

■乾燥終了後、洗濯物を取り出すまで、ふんわり感を保つため、かくはん運転を行います。(「毛布」「ドライ」「シワガード」「消臭除菌」「花粉」「たっぷり(180分運転)」コースは除く)

ふんわりガード運転　10秒間かくはんを5分間隔で約2時間運転します。ふたを開けると終了します。



ふんわりガード運転中は、残時間表示が「0：00」で点滅表示します。



工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を3秒以上押す

●設定内容は記憶されます。

設定時
「ピー」音でお知らせします。

解除時
「ピッ」音でお知らせします。

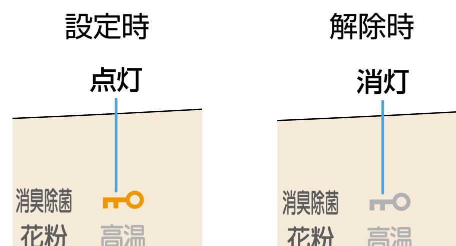
いたずら防止モードを設定・解除したいとき

■洗いの給水後にふたをロックするように設定できます。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. ふたを閉め、 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 洗い を3秒以上押す
4. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は記憶されます。



乾き具合を調整したいとき

■乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
お客様のご使用状況に合わせて、調節してください。

工場出荷時は「標準」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗▸乾 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 乾燥 を3秒以上押す
4. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は記憶されます。

表示	内容
H:88	「強め」：乾きムラが多いとき (シワが多くなります)
-:88	「標準」：工場出荷時

清水すすぎを設定・解除したいとき

■最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定したとき、すすぎ行程の最後に水道水ですすぎ運転を行い、すっきりきれいにすすぎます。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. お湯取 を3秒以上押す
3. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は記憶されます。

表示	内容
0:88	設定なし(工場出荷時) (清水すすぎは行いません)
1:88	設定あり

いろいろな使いかた(続き)

念入りコースですすぎ3回を設定・解除したいとき

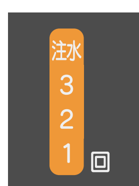
■注水すすぎ3回、ためすすぎ3回を設定します。(「洗濯」運転のみ設定できます)

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. すすぎ を3秒以上押す

   「ピー」でお知らせします。
4. 洗濯 を押し、「念入り」を点灯させる

   注水すすぎ3回が表示されます。



●設定内容は記憶されます。

ためすすぎ3回に変更したいときは

4 のあと すすぎ を6回押す

ためすすぎ3回が表示されます。



●設定内容は記憶されません。

回転シャワーすすぎの時間を長くしたいとき

■回転シャワーすすぎの時間を長くすることができます。(約45秒)

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 予約 を3秒以上押す
3. 切/入 を押し、電源を切る

設定時	解除時
「ピー」音でお知らせします。	「ピッ」音でお知らせします。

●設定内容は記憶されます。

ホット高洗浄を使う

■高濃度洗剤液を衣類に染み込ませたあと、温風を吹きかけ洗剤を活性化させて洗浄します。
（「毛布」「ドライ」コース、および「乾燥」「清潔」「予約」運転では設定できません）

1. **洗剤を投入する**
投入口から投入された洗剤が、かくはん翼の下に落ちる。
洗剤投入口（洗剤トレイ）
外槽
かくはん翼
洗濯・脱水槽（ステンレス槽）

2. **水を少量給水**

3. **高濃度洗浄液を作る**
かくはん翼の裏羽根でかくはん

4. **衣類に濃縮洗剤を浸透させる。**
上部循環シャワー
下部循環シャワー
下部循環シャワー
〔横から見た図〕
〔上から見た図〕

5. **温風を衣類に吹きかけ、酵素パワーを引き出す**
ヒーター
温め行程
（約10分）



●ランプは、温風が出ている約10分間点滅し、その後消灯します。
●ホット高洗浄動作中に一時停止を押しても、行程の変更はできません。
●ホット高洗浄動作中に一時停止を押しても、すぐにふたのロックが解除しない場合があります。
また、一時停止して、ふたロックが解除しても高温ランプは点灯しています。
（洗濯・脱水槽内を冷却しているためです）
●室温が低い（8℃以下）場合、ホット高洗浄の動作が長くなります。（約3分）
●ホット高洗浄設定中は、塩素系の漂白剤を使用しないでください。変色、布やぶれの原因になります。

お湯取設定の記憶解除について

■お湯取設定の内容を記憶するかしないかを切り替えることができます。

工場出荷時は「記憶する」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 洗い すすぎ 脱水 を押し、全ての時間・回数表示を消す
4. お湯取 を3秒以上押す
3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。
設定を記憶しない※（「ピー」と鳴る）←→ **設定を記憶する**（「ピッ」と鳴る）
※次回電源を入れたとき、お湯取しない設定になっています。
5. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は記憶されます。

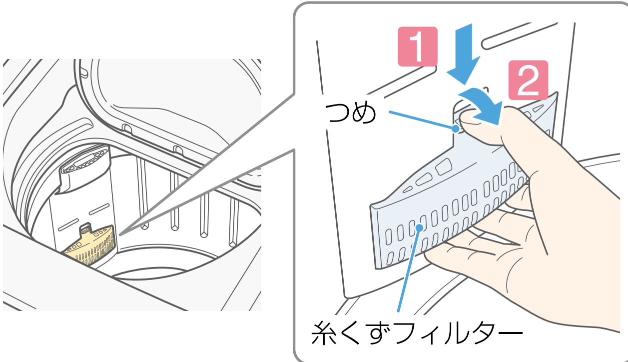
お手入れ

糸くずフィルター（洗濯運転を行ったあと、毎回お手入れしてください）

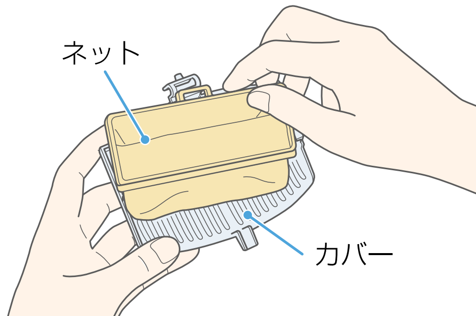
1 フィルターを取り出す

1 つめを押したまま

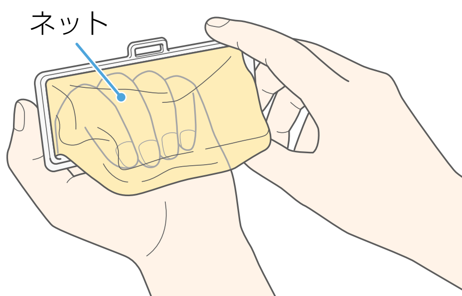
2 手前に倒す



2 カバーからネットを外す

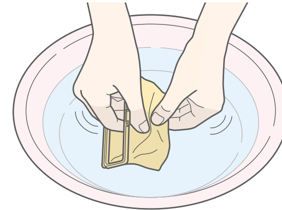


3 ネットを裏返しにする



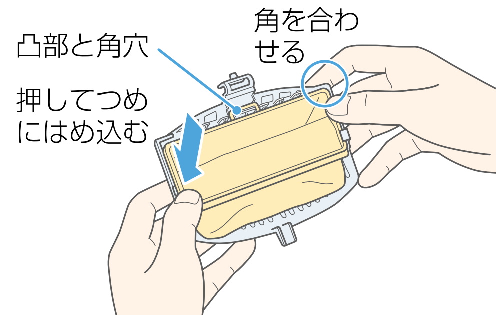
4 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。



5 ネットを元に戻す

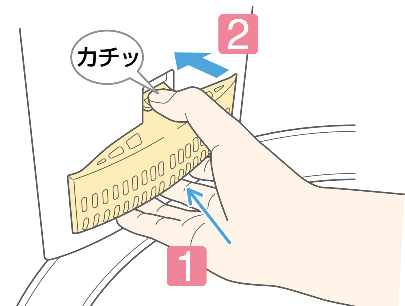
●裏返したネットを元に戻します。
●凸部と角穴を合わせて、左右のつめにはめ込みます。



6 フィルターを元どおり取り付ける

1 カバー下部のつめを入れて

2 カチッと音がするまで押し込む



お願い

●糸くずフィルターは消耗品です。
ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。
糸くずフィルター ➔ P.86
（型式 NET-KD8BX）

ご注意

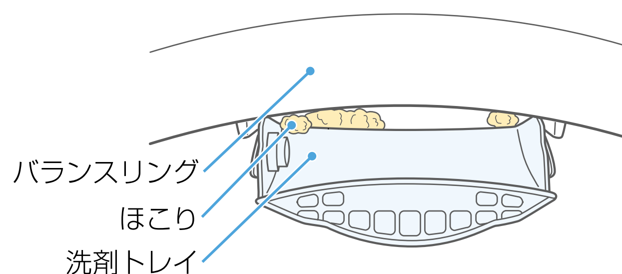
●糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
●糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。衣類を傷める恐れがあります。

洗剤トレイ（洗剤やほこりが残っていたり、汚れていたら）

●洗剤が残っている場合は、ふき取るか水で洗い流してください。
●汚れがひどいときは、約40℃のお湯で洗い流してください。
●お手入れ後は、洗剤トレイの水気をふき取ってください。



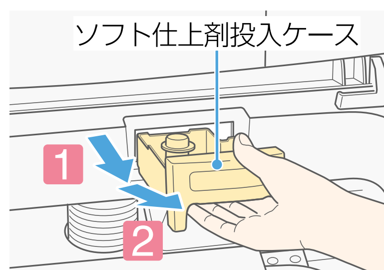
●乾燥運転時に発生したほこりが、洗剤投入部に付着する場合があります。
（特にタオルなどを乾燥した場合）
ほこりが付着した場合は、水で洗い流してください。



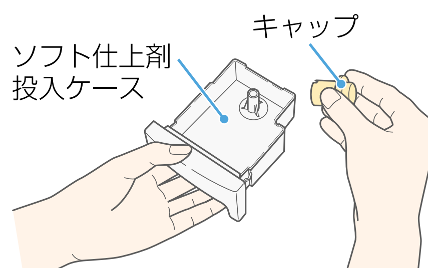
ソフト仕上剤投入ケース（ソフト仕上剤が残っていたり、汚れていたら）

1 ソフト仕上剤投入ケースを取り出す

1 ケースを引き出し
2 斜め上方向に引き抜く

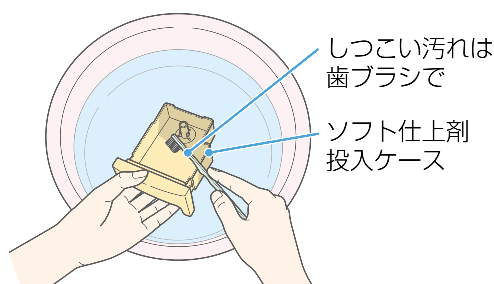


2 キャップを外し、水洗いするか、しつこい汚れは歯ブラシなどで洗う



3 水気をふき取り、元どおり取り付ける

●キャップが取り付けられていることを確認してください。



●汚れがひどいときは、約40℃のお湯に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
●凍結したときは、ソフト仕上剤投入ケースに約40℃のお湯を入れてください。
●ソフト仕上剤投入ケースのお手入れをするときは、給水ボックスのお手入れを同時に行うことをおすすめします。 ➔ P.66

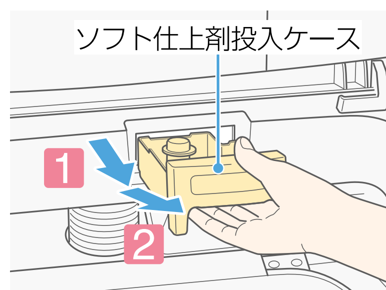
お手入れ(続き)

給水ボックス（仕上剤が残っていたり、汚れていたら）

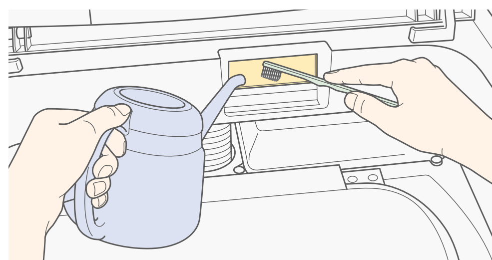
1 ソフト仕上剤投入ケースを取り出す

1 ケースを引き出し

2 斜め上方向に引き抜く



2 ソフト仕上剤投入ケースの取り出し口から水を入れ、歯ブラシなどで内部を掃除する



●水があふれでて、内ふたや周囲に水がかからないように注意してください。
●水が垂れた場合はよくふき取り、乾かしてからご使用ください。

3 ソフト仕上剤投入ケースを元どおり取り付ける

4 電源を入れ、「脱水のみ」1分を運転する

(お手入れした水を排水するためです)

給水口（水道水の出が悪くなったら）

1 水栓を閉めて、給水ホースを外す

1 水栓を閉めて 切/入 を押し、電源を入れる

2 清潔 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

3 スタート/一時停止 これっきりボタン を押し、スタートする

4 約10秒間運転し、切/入 を押す

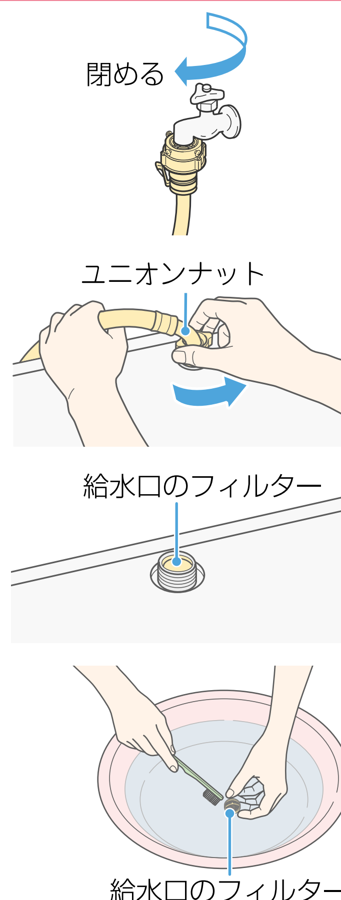
外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

5 ユニオンナットを緩め外す

2 給水口のフィルターにたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

●給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
●給水口のフィルターを外した場合は、元どおりに取り付けてください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。

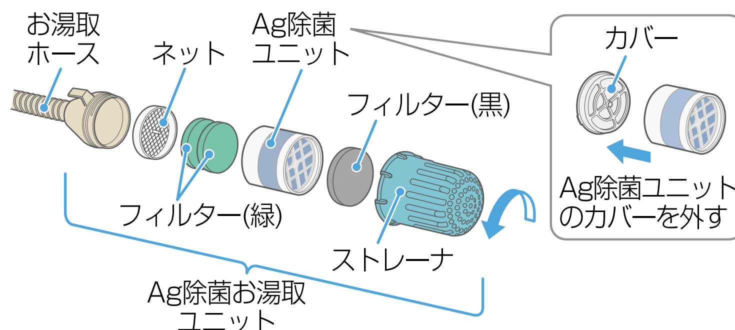
3 外した給水ホースを元どおりに取り付ける。➔ 据付説明書



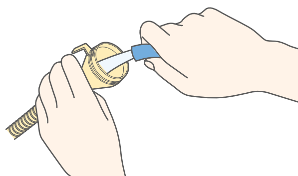
Ag除菌お湯取ユニット（風呂水の吸水が遅くなったら）

1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネット、Ag除菌ユニットを取り出し、洗浄する

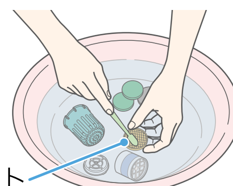
●フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、Ag除菌お湯取ユニットが目詰まりしやすくなり、風呂水ポンプ故障の原因になります。



強めの水道水をホースに流し、内部のゴミを洗い流す。



各部品を水洗いする。ネットは歯ブラシなどで掃除する。



2 水気をふき取り、元どおり取り付ける

ご注意
●Ag除菌ユニットは分解しないでください。(充填されているAgビーズが飛散する恐れがあります)
●Ag除菌ユニットから、まれに微小なビーズが落ちる場合がありますので、その場合は、そのまま廃棄してください。
●Ag除菌ユニット内に充填されているAgビーズは、使用することにより変色します。これは、Agビーズ表面の銀成分が溶け出しているためですので、問題ありません。
●お手入れ時に、洗剤、漂白剤、アルコール、ベンジン、クレンザー、薬品類を使用すると、変質の原因となりますので、使用しないでください。
●Ag除菌お湯取ユニットを落としたり、振ったり、衝撃を加えないでください。破損したり、Agビーズが流出する恐れがあります。

お願い
●Ag除菌ユニットは消耗品です。Agビーズの量が減ったときは、販売店でお買い求めください。→P.86
(お取り替えの目安：Agビーズの量が、Ag除菌ユニットの目安ライン以下になったとき)　Ag除菌ユニット（部品番号 BW-D9JV-078）



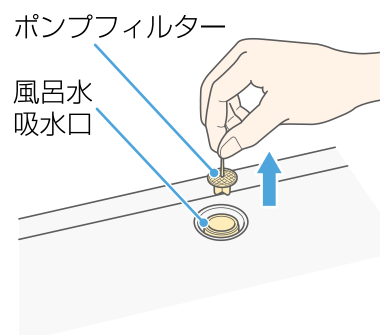
風呂水吸水口（風呂水の吸水が遅くなったら）

1 お湯取ホースを外す →P.33

2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

●ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
●指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 元どおり取り付ける →P.28

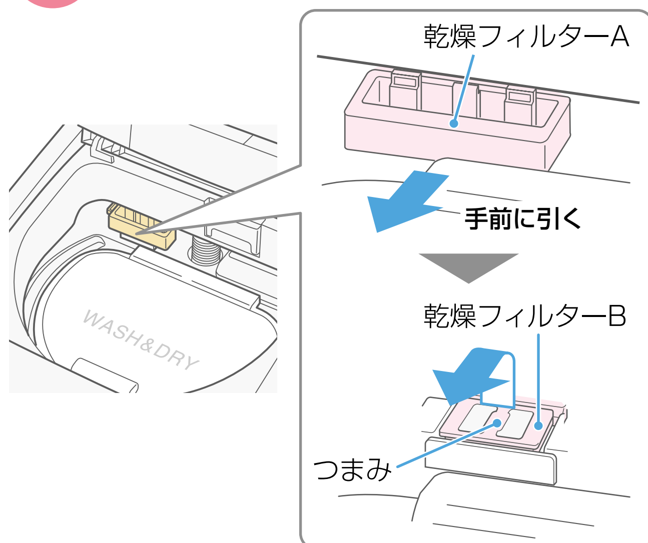


お手入れ(続き)

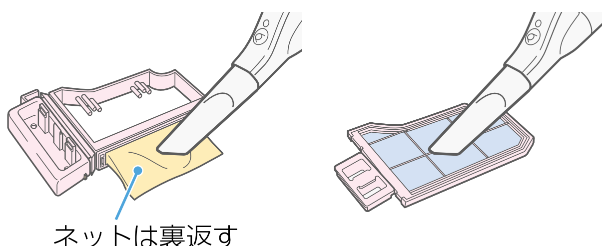
乾燥フィルター（乾燥運転を行ったあと、毎回お手入れしてください）

■乾燥フィルターは手でやさしく水洗いしてください。洗剤、漂白剤で洗わないでください。

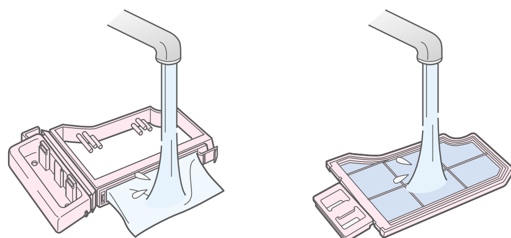
1 乾燥フィルターA、Bを取り外す



2 ネットを裏返しにして、掃除機で糸くずなどを吸い取る

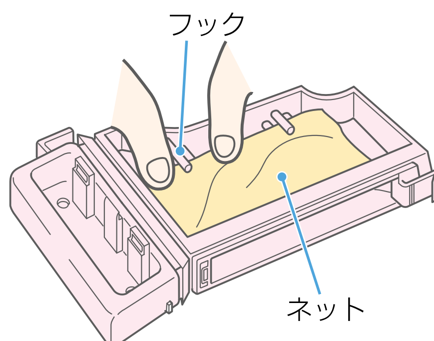


汚れがひどい場合は洗い流す

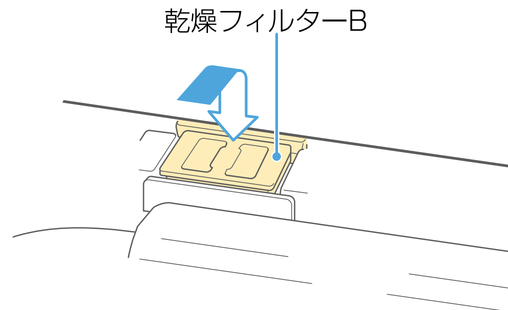


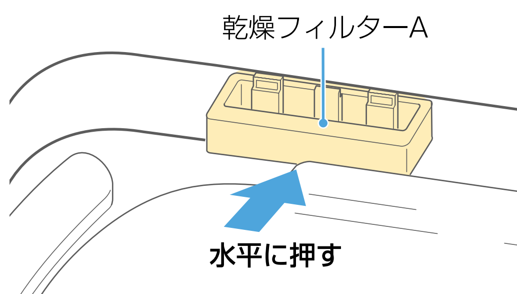
●洗ったあとは十分に乾かしてください。

3 乾燥フィルターAのネットを元に戻し、ネットの端をフックに差し込む



4 乾燥フィルターA、Bを元どおり取り付ける





お願い

●乾燥フィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。➔ P.86
乾燥フィルターA（部品番号BW-D8GV-013）
乾燥フィルターB（部品番号BW-D8KV-001）
●消臭効果がなくなったときは、乾燥フィルターAを交換してください。

ご注意

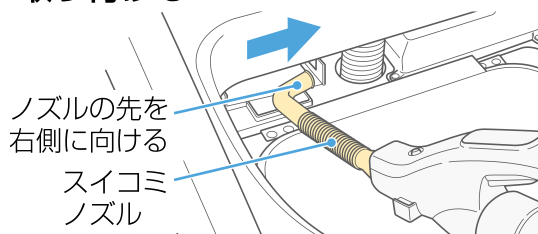
乾燥フィルター(2種類)はきちんと取り付けて使用してください。
●故障の原因になります。
●「洗濯」運転のときも、乾燥フィルターを取り付けてください。

乾燥フィルター差し込み口（「C6」が表示される場合）

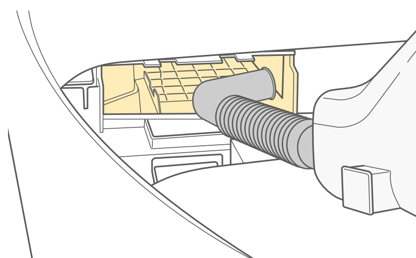
乾燥フィルター取り付け部の奥に糸くずが付着している可能性があります。
そのときは、付属のスイコミノズルによるお手入れをしてください。

1 乾燥フィルターA、Bを取り外す

2 スイコミノズルを掃除機の吸口に取り付ける



3 乾燥フィルター取り付け部の奥に付着した糸くずを吸い取る



●スイコミノズルが掃除機の吸口に合わない(緩い)場合には、お使いの掃除機に合わせて下記のようにしてください。
日立製の場合　：掃除機にアタッチメント(掃除機付属品)を取り付けてください。
日立製以外の場合：スイコミノズルの根元にテープなどを巻いて取り付けてください。

ご注意 **お手入れするときは、乾燥運転後に行ってください。**
●糸くずに含まれている水分による掃除機の故障を防ぐためです。
乾燥フィルター取り付け部に手や指を入れないでください。
●取り付け内部が狭いため、けがをする恐れがあります。

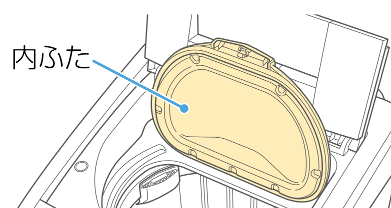
本体、洗濯・脱水槽（水滴が付いたり、汚れたら）

●本体の水滴や汚れは、柔らかい布でふき取ってください。
●ふたなどのプラスチック部品や、鋼板部品に洗剤やソフト仕上剤が付いたときも、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷みや破損の原因になります。
●本体各部に直接水をかけないでください。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
●洗濯・脱水槽のさびは、市販のクリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。
●ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。

ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
洗濯・脱水槽内、内ふた周辺の金属部分への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上剤の長期間放置。

内ふた（内ふたや、その周辺に糸くずなどが付いていたら）

●内ふたまわりに付いた糸くずなどは取り除いてください。
●内ふたの金属面が汚れたら、湿った布でふき取ってください。



お困りのときは

残時間表示部にこんな表示が出たら

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止か一度電源を「切」にし、再びスタートさせ、同様のお知らせ表示が出る場合は、次の点検を行ってください。

表示とお知らせ内容	確認するところ	直しかた
C1 **給水できない** 40分たっても満水にならない、または8分たっても規定水位(約10L)にならないとき	●給水経路を確認してください。 ・水栓は開いていますか。 ・水道は凍結していませんか。 ・断水していませんか。 ・給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。	一時停止 ▼ 確認後 スタートボタン を押して 再スタート
C2 **排水できない** 5分たっても排水が終わらないとき	●排水ホースを確認してください。 ・排水ホースを倒していますか。 ・つぶれていませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。 ・凍結していませんか。 ・途中10cm以上高くなっていませんか。 ・延長ホースが3m以上になっていませんか。 ●排水口(排水トラップ)を確認してください。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。	(同上)
C2 **「乾燥」運転のみの場合で表示されたとき**	●洗濯・脱水槽の中に水が入っていませんか。	一度電源を切り「洗濯」運転の「脱水」のみを行う ▼ 運転再開
C3 **ふたが開いている**	●ふたを閉めてください。 ・洗濯・脱水槽が回転するときは危険防止のためふたをロックします。	閉じる ▼ 運転再開
C4 **脱水途中止まり**	●洗濯中の衣類が片寄っていませんか。 (温風脱水設定時は、高温表示が点灯することがあります。高温ランプ点灯中はふたを開けられません。) ●排水口(排水トラップ)を確認してください。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。	一時停止し、 片寄りを修正後、 ふたを閉め スタートボタンを 押して再スタート
C4 **槽回転できない(乾燥中)** 高温点滅表示	●乾燥中の衣類が片寄っていませんか。 (高温表示が点滅しているあいだは洗濯・脱水槽内の温度を下げるために、冷却運転を行っています。冷却運転後、ふたを開けてください。)	電源を切り 再度電源を入れる ▼ 確認後 再度乾燥運転
C6 **乾燥フィルターが目詰まりしている**	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。	乾燥フィルターのお手入れ ➔ P.68 ▼ スタートボタンを押す
乾燥が終わらない	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●洗濯物は脱水しましたか。 ●洗濯物はからんでいませんか。 ●水栓は開いていますか。(乾燥中も冷却用の水を使用します) ●水道、給水ホースが凍っていませんか。 ●断水していませんか。 ●給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。 ●排水ホースを確認してください。 ・排水ホースを倒していますか。 ・つぶれていたり、凍結していませんか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・糸くずなどが詰まっていませんか。 ・途中10cm以上高くなっていませんか。 ・延長ホースが3m以上になっていませんか。 ●給湯接続していませんか。	電源を切る ▼ 確認後 電源を投入し 再度乾燥運転

表示とお知らせ内容	確認するところ	直しかた
C8 ふたがロックできない（ふたが完全に閉じていないとき）	●ふたの下に異物などが入っていませんか。 ●ふたが浮いていませんか。 →ふたをきちんと閉めてから一時停止し、再スタートしてください。	表示が消えない場合は、修理を依頼してください。
C8 槽回転できない（洗い、すすぎ、脱水、乾燥）	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●本体は水平になっていますか。 → 据付説明書	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉め、スタートボタンを押して再スタート
C9 ふたのロックが解除できない	●ふたの下に異物などが入っていませんか。 ●ふたが浮いていませんか。 →ふたをきちんと閉めてから一時停止し、再スタートしてください。	再度「C9」が出た場合は、修理を依頼してください。
C0 布量オーバー（たっぷりコースのみ）	●乾燥する衣類の量を減らしてください。 ・乾燥できる衣類の量は洗濯物の種類、大きさ、布質により変わります。	一時停止し、衣類を減らして、ふたを閉め、スタートボタンを押して再スタート 目安は → P.17
CF フィルター点滅表示 乾燥フィルターが正しく取り付けられていないのでスタートできない	●乾燥フィルターが正しく取り付けられていますか。 （「洗濯」運転のときも、乾燥フィルターを取り付けてください。）	乾燥フィルターを正しく取り付けたら、運転再開
Fd 布ほぐし異常 布がからんで布ほぐしできない	●乾燥中や脱水中に衣類が片寄ったり、からんでいませんか。	一時停止し、衣類の片寄り、からみを修正後、ふたを閉め、スタートボタンを押して再スタート
フィルター 乾燥フィルターが目詰まりしている	●乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。	乾燥フィルターのお手入れ → P.68 電源を入れスタートボタンを押すと消灯します。

●上記以外のお知らせ表示(F1、F8、Fb、FC、Fh、FPなど)がある場合は、外来ノイズによる誤動作が考えられます。一時停止ボタンを押して再スタートし、同様にお知らせ表示した場合、使用を中止してエコーセンターに相談してください。
●C0表示の布量オーバーは衣類の量や質で検知しています。衣類の質によっては6kg以下でも表示することがあります。
●衣類をほぐして再スタートしても、「Fd」表示が何度も表示されるときは、使用を中止してエコーセンターに相談してください。
●冷却運転中は、電源ボタンの「切」以外は受け付けません。また、冷却運転中に電源を切り、再び電源を入れた場合、冷却運転を継続することがあります。

■電源オートオフについて

●運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
●一時停止やふたを開けたままの状態、F○などが表示された状態で1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
●70、71ページのようなお知らせ表示状態で12時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
●電源を入れ、スタートボタンを押さないで5分放置すると、自動的に電源が切れます。

お困りのときは(続き)

音・振動について

●洗濯乾燥機の運転中は、さまざまな音がします。
次のような音は洗濯乾燥機が正常に運転しているときに発生する音です。

運転工程	音の種類
洗い すすぎ	**カチッ・カツカツ** 洗いと脱水を切り替える(クラッチ)音です。 **ピー・ヒュー** モーターの運転音です。 **ポコ・ポコ** 風呂水ポンプ内の空気が動いている音です。 **カタン・コン** 毛布・ドライコースの洗い・すすぎ時の槽回転(反転)音です。 **ウィーン** 風呂水ポンプの運転音です。 **ポコポコ** 配管内の空気が動いている音です。 **ボコボコ** 結露ポンプの運転音です。(給水中)
脱水	**ピー・ヒュー** モーターの運転音です。 **ヒュルヒュル** 防振装置の動作音です。 ●脱水時の回転数は段階的に上げているため、高速になると音が大きくなることがあります。 ●衣類の片寄り具合により脱水時の音や振動が大きくなることがあります。
乾燥	**ピー・ヒュー** モーターの運転音です。 **ウィーン** 風呂水ポンプの運転音です。 **ブォー** 送風ファンの運転音です。 **シャー** 除湿乾燥用の冷却水を流している音です。 **ポコ・ポコ** 風呂水ポンプ内の空気が動いている音です。 **ポコポコ** 配管内の空気が動いている音です。 **ボコボコ** 結露ポンプの運転音です。 ●乾燥中に送風ファンの音が大きくなることがあります。

修理を依頼される前に、次の点をもう一度お確かめください

音・振動

こんなときは	ここを確認してください
音や振動が気になる	本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。 ➔ 据付説明書 ➔ 水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。
	洗濯・脱水槽の中に、ヘアピンやコインなど異物がまぎれ込んでいませんか。 ➔ 異物を取り除いてください。
給水音が大きい	水栓を開け過ぎていませんか。 ●水道水圧が高いと給水音が大きくなることがあります。 ➔ 気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。
風呂水ポンプの運転音が大きくなる	●風呂水を吸い始めたときや風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったときに音が大きくなることがあります。
乾燥運転中の音が気になる	●送風ファンの回転数を制御している音です。
運転終了時に音がする	●送風ファンの動作確認のために運転しています。

	こんなときは	ここを確認してください
メロディ・ブザー	運転スタート音・終了音・終了予告音が鳴らない	運転スタート音・終了音・終了予告音を消していませんか。 →運転スタート音・終了音について →P.59 →終了予告音について →P.59
メロディ・ブザー	音が聞こえにくい	●周囲の音や運転の状況により、音の聞こえやすさは異なります。
初めに	初めて使用するのに水が出る、ぬれている(排水ホース、洗濯・脱水槽など)	●工場出荷時の性能テストの残水や、テスト後に結露した水分です。
電源(入らない・切れる・運転しない)	ボタンを押したのに運転しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 →電源プラグをコンセントに差し込んでください。
電源(入らない・切れる・運転しない)	ボタンを押したのに運転しない	テレビやラジオなど、ノイズが出る機器を側に置いていませんか。 ●ノイズが繰り返し本体に入ると、電源が切れる場合があります。 →テレビやラジオは近づけないでください。 一度電源プラグを抜き差ししたあと、電源を入れてください。
電源(入らない・切れる・運転しない)	ボタンを押したのに運転しない	予約運転を設定していませんか。 →予約運転について →P.52
電源(入らない・切れる・運転しない)	運転途中で止まっている・電源が切れる	停電しませんでしたか。またはヒューズ、ブレーカーが切れませんでしたか。 →電源「入」ボタンを押し、もう一度運転し直してください。
電源(入らない・切れる・運転しない)	運転途中で止まっている・電源が切れる	テレビやラジオなど、ノイズが出る機器を側に置いていませんか。 ●ノイズが繰り返し本体に入ると、電源が切れる場合があります。 →テレビやラジオは近づけないでください。 一度電源プラグを抜き差ししたあと、電源を入れてください。
電源(入らない・切れる・運転しない)	運転途中で止まっている・電源が切れる	洗濯物が片寄っていませんか。 ●脱水時に洗濯物の片寄りを検知して「C4」が表示され、運転を中断する場合があります。 →洗濯物の片寄りを直すか、ほかの洗濯物を追加して再度運転してください。
電源(入らない・切れる・運転しない)	電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けない	電源を切ったあと、約5秒間(コース表示のランプが点灯するまで)は、電源ボタンを受け付けません。 →再度電源を入れたいときは、ランプが点灯してから電源ボタンを押してください。
表示	注水すすぎ設定にしていないのに「注水」ランプが点灯する	洗濯物が片寄っていませんか。 →洗濯物の片寄りが起きた場合、自動で片寄りを修正するため、注水すすぎに切り替わります。
表示	スタート直後、水量のランプが全点灯する	洗濯・脱水槽内にあらかじめ水が入っていませんでしたか。 ●洗濯物の量を正確に計測できないため、自動的に一番高い水位になります。 →洗濯・脱水槽の水を排水してから運転を開始してください。

お困りのときは(続き)

表示

こんなときは	ここを確認してください
洗濯量に対して水位が高く(低く)表示される	●化繊、ポリエステルなどの衣類は軽いため水位が低くなることがあります。厚物などの衣類を洗濯する場合は、水位が高くなることがあります。
	洗濯物はぬれていませんか。 ●ぬれた洗濯物や洗濯・脱水槽に水が残っているときは、水位が高くなります。
乾燥中に残時間が減らないで点滅する	●乾燥運転中に衣類の乾き具合をセンサーで検知し、運転時間を追加したため点滅しています。
脱水後に残時間が点滅する	**「ほぐし脱水」を設定していませんか。** ●脱水後、洗濯物の絡みをほぐす動作をしています。 →一時停止ボタンを押すと自動的に電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。ほぐし脱水の設定・解除は → P.60
	「温風脱水」を設定していませんか。 ●温風脱水(脱水時、洗濯物に温風を吹きかける動作)が終わったあと、洗濯·脱水槽の冷却動作をしています。 →そのまま洗濯·脱水槽が冷めるのをお待ちください。 温風脱水の設定・解除は → P.58
「C2」が表示される(排水できない)	**排水口や排水ホースが詰まっていませんか。** ●お使いの排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まる場合があります。 →排水口のお手入れをしてください。
「C4」が表示される(脱水できない)	**洗濯物が片寄っていませんか。** →一時停止ボタンを押してから、洗濯物をできるだけ広げて、洗濯・脱水槽内に入れ直してください。 スタートボタンを押すと、運転を再開します。
	タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、一つだけで洗っていませんか。 ●一つだけで洗うと片寄りが起こりやすくなります。 →一時停止ボタンを押してから、ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。 スタートボタンを押すと、運転を再開します。
	洗濯・乾燥できないものを入れて運転していませんか。 ●脱水中、振動が大きくなる場合があります。 →一時停止ボタンを押してから、洗濯できないものを取り出してください。 スタートボタンを押すと、運転を再開します。
	本体がガタついていたり、傾いた床面に設置したりしていませんか。 →水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→ 据付説明書
「フィルター」ランプと「C6」が表示される	**乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。** ●乾燥フィルターが目詰まりした場合、電源を入れると「フィルター」ランプが点灯し、「C6」が表示されます。 →乾燥フィルターのお手入れをしてください。→ P.68
	●乾燥フィルターを掃除したあとでも、電源を入れると「C6」が表示される場合があります。 →スタートボタンを押すと解除できます。
洗剤量計測後に脱水表示が減る	**「ソフト」、「念入り」コースを運転していませんか。** ●洗濯物の量により、脱水時間を制御しているためです。

	こんなときは	ここを確認してください
表示	「フィルター」ランプが点滅している	乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 →ふたを開けると消灯します。 乾燥フィルターのお手入れをしてください。→ P.68
風呂水(お湯取)	お湯取設定しても風呂水を吸水しない	水栓は開いていますか。 ●運転スタート後最初の約1分間は水道水で運転します。 →水栓を確認してください。
		お湯取ホースは正しくセットされていますか。 →風呂水を使う → P.28
		浴槽の中に風呂水は残っていますか。 ●12分たっても風呂水が吸水されない場合には、自動で水道水による運転に切り替わります。 →浴槽の湯量を確認してください。
		Ag除菌お湯取ユニットにゴミなどが詰まっていませんか。 →Ag除菌お湯取ユニットのお手入れをしてください。→ P.67
		発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。 →風呂水を使う → P.31
		水面から給水口までの高さは1.2mを超えていませんか。 →風呂水を使う → P.29
ホット高洗浄	ホット高洗浄が動作しない	予約運転に設定していませんか。 ●予約運転を設定した場合、ホット高洗浄は動作しません。
		●水が入った状態でスタートした場合、ホット高洗浄は動作しません。
洗い・すすぎ	給水されない	水栓は開いていますか。または断水していませんか。 →水栓を確認してください。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。 →給水口のフィルターにたまったゴミを取り除いてください。→ P.66
		水道、給水ホースが凍結していませんか。 →水道、給水ホースを確認してください。→ P.82
		お湯取設定していませんか。 ●お湯取設定の場合、呼び水と風呂水給水状態により、洗濯・脱水槽内への給水が開始されるまで時間がかかる場合があります。
	給水ホースから水漏れする	水栓の形状は合っていますか。 →据付説明書を確認してください。→ 据付説明書
		ワンタッチつぎての取り付けや、ユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。 →据付説明書を確認してください。→ 据付説明書
	スタートすると排水する	洗濯・脱水槽内にあらかじめ水が入っていませんでしたか。 ●水をためた状態で運転をスタートした場合、水跳ねを防止するため排水することがあります。 →洗濯・脱水槽の水を排水してから運転を開始してください。

お困りのときは(続き)

	こんなときは	ここを確認してください
洗い・すすぎ	上部循環シャワー部から、水があまり出ない	**洗濯物が少なくありませんか。** ●水位が低い場合、上部循環シャワー部から水が出ないことがあります。
洗い・すすぎ	すすぎ内容が変わる	**運転中に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。** ●洗濯物の片寄りを修正するために、「ため」または「注水」すすぎ運転をします。 ➔ 衣類の片寄りを防ぐには ➔ P.18
		洗剤を入れ過ぎませんでしたか。 ●すすぎ・脱水時に泡が多く出過ぎた場合は、泡の発生を抑えるため、注水すすぎに変更します。 ➔ 洗剤は表示に従って適量を入れてください。➔ P.22
洗い・すすぎ	「注水」ランプが点灯しているのに注水しない	**すすぎを注水すすぎにしていませんか。** ●すすぎを注水すすぎに設定した場合、最終すすぎでソフト仕上剤を浸透させるため、注水を一時停止します。 ➔ 設定水位に達してから、2分後に注水を開始します。
脱水	脱水中にすすぎに戻る	**最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。** ●洗濯物の片寄りを修正するため、すすぎに戻ります。
脱水	脱水の回転速度が変化する	●洗濯物量や片寄り具合に合わせて、洗濯・脱水槽の回転数を調整しています。
脱水	ほぐし動作をしない	**「ほぐし脱水」の設定が解除されていませんか。** ➔ ほぐし脱水の設定・解除は ➔ P.60
		●すすぎ、または脱水から運転を始めた場合は、脱水後洗濯物のほぐし動作を行いません。 ➔ ほぐし脱水の設定・解除は ➔ P.60
		洗濯物が多く入っていませんか。 ●洗濯物の量が多い(6kg以上)の場合は、ほぐし動作を行わないことがあります。 ➔ ほぐし脱水の設定・解除は ➔ P.60
時間が長い	運転時間が長い	**脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。** ●自動で洗濯物の片寄りを修正するため、運転時間が長くなります。
		お湯取設定していませんか。 ●風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。
		●洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間表示は、実際の運転時間と異なる場合があります。また、残時間は運転途中に補正されるため、途中で表示が変わる場合があります。
時間が長い	運転時間が長い(予約時)	●気温、水温、水栓の開き具合で予約の時間より運転時間が長くなる場合があります。 ➔ 予約運転について ➔ P.52
時間が長い	乾燥時間が長い	**洗濯物が多く入っていませんか。** ➔ 洗濯物を減らしてから運転してください。 厚手のものと薄手のものは、別に乾燥すると運転時間が短くなります。

	こんなときは	ここを確認してください
時間が長い	乾燥時間が長い	**運転の途中で洗濯物を多量に追加していませんか。** ●洗濯の途中で洗濯物を追加すると、最初に測った洗濯物の重さより重くなるので運転時間が長くなる場合があります。
		乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 ➔乾燥運転を行ったあと、毎回お手入れしてください。➔ P.68
		水栓は開いていますか。 ●乾燥運転だけの場合でも、水道水を使います。また、乾燥運転にお湯取設定した場合でも、運転の最初に水道水を使います。 給水されないと、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 ➔運転を始める際は、水栓を開けてください。 断水または、水道、給水ホース、排水ホースが凍っていないか確認してください。➔ P.82
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。 ●ゴミがたまると、水道水の流れが悪くなります。 ➔給水口のフィルターにたまったゴミを取り除いてください。➔ P.66
		排水ホースが正しくセットされていますか。➔ 据付説明書 ●排水できない場合、正常に乾燥運転できなくなります。 ➔排水ホースや排水口のお手入れをして、糸くずなどの詰まりを取り除いてください。 ➔排水ホースの先端が水につからないように設置してください。 ➔排水ホースはつぶさないでください。また、途中で10cm以上高くならないように設置してください。 ➔延長用排水ホースは3m以内にしてください。
		給水温度が30℃以上ではありませんか。給湯器に接続していませんか。 ●水温が高いと水冷除湿の効果が低下し、乾燥時間が長くなります。
		室温が5℃以下または30℃以上ではありませんか。 ●室温が低すぎたり、高すぎたりすると、乾燥時間が長くなります。
仕上がり	運転後の洗濯物に洗剤残りがある	**固まった洗剤を洗剤・漂白剤投入口に入れていませんか。** ➔細かく砕いてから洗剤を入れてください。
		洗剤を洗濯・脱水槽に入れていませんか。 ●直接洗濯・脱水槽に投入すると、溶け残りが生じることがあります。 ➔洗剤は洗剤・漂白剤投入口に入れてください。 ➔すすぎをお湯取に設定する、またはすすぎの回数を増やすか注水すすぎで運転してください。
		石けん(天然油脂)を、洗剤・漂白剤投入口に入れていませんか。 ●石けん(天然油脂)は洗剤・漂白剤投入口に入れないでください。 ➔石けん(天然油脂)をお使いになる場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。➔ P.26

お困りのときは(続き)

仕上がり

こんなときは	ここを確認してください
運転後の洗濯物に洗剤残りがある	**洗剤を入れ過ぎていませんか。** ●洗剤の銘柄によっては、水温が低いときに溶けにくいことがあります。 ➔洗剤は適量を守ってお使いください。 ➔P.22
洗濯物の糸くずが気になる	**糸くずフィルターに糸くずがたまっていませんか。** ➔洗濯運転を行ったあと、毎回お手入れしてください。 ➔P.64
	洗濯･脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯･脱水槽の内部に、固形の汚れがたい積していることがあります。 ➔「槽洗浄」コースでお手入れしてください。 ➔P.46
	●色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちます。 ➔すすぎをお湯取に設定するか、すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して運転してください。 ➔P.49 ➔市販の「糸くず防止用洗濯ネット」をご使用ください。 ➔P.19
汚れが落ちが悪い	**洗濯物が多く入っていませんか。** ➔運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。 使用するコースに合わせて、衣類の量を調整してください。
	泥や固形汚れなど、落ちにくい汚れが洗濯物に付いていませんか。 ➔食べこぼしなど、汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、「ホット高洗浄」を設定してください。 ➔P.63 ➔泥汚れなど、汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、洗い時間を長く設定するか、「念入り」コースで運転してください。
	洗剤を洗剤トレイに入れていますか。 ●直接洗濯・脱水槽に投入すると、高濃度洗剤液を作ることができません。石けん(天然油脂)は、洗剤・漂白剤投入口に入れないでください。 ➔洗剤は洗剤トレイに入れてください。 また、石けん(天然油脂)をお使いになる場合は、十分に溶かしてから、洗濯・脱水槽に直接入れてください。
洗濯物の黒ずみや黄ばみが気になる	**色の濃い洗濯物などと一緒に洗っていませんか。** ●少量の水で洗うビート洗浄では、汚れや染料の濃度が濃くなり、色移りや黒ずみが目立つことがあります。 ➔色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗ってください。
	ソフト仕上剤を入れ過ぎていませんか。 ●ソフト仕上剤を入れ過ぎると、黒ずみの原因になります。 ➔ソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。 ➔P.22
乾きムラがある	**洗濯物を脱水してから乾燥運転を行いましたか。** ●脱水しないままの洗濯物を乾燥すると、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 ➔ぬれた洗濯物を乾燥するときは、一度脱水運転をしたあとで、乾燥運転を行ってください。
	●洗濯物の組み合わせや、環境によっては、乾きムラが発生する場合があります。 ➔乾き具合を「強め」に設定してください。 ➔P.61 または、「念入り」コースで運転してください。

こんなときは	ここを確認してください
仕上がり	
乾きムラがある	**ズボンや長袖シャツなど、絡みやすい洗濯物が多くありませんか。** ●絡んだままの洗濯物をそのまま乾燥すると、乾きムラが発生する場合があります。 ➔絡みやすい洗濯物が多い場合は、脱水後に一度ほぐしたあとで、乾燥運転をしてください。
乾燥シワが気になる	**洗濯物が絡んだまま乾燥運転していませんか。** ➔乾燥前に絡んだ洗濯物を一度ほぐしてから、乾燥運転をしてください。 ➔乾燥前に洗濯物のシワを伸ばしてください。
	シワの付きやすい洗濯物を乾燥運転していませんか。 ➔「シワガード」コースで運転してください。 「シワガード」コースは生乾きのまま乾燥運転を終わらせます。 運転後につり干ししてください。 ➔「標準」コースで30分タイマー乾燥を行い、運転後につり干ししてください。 ➔「ふんわりガード」を設定してください。 ➔ P.60
	洗濯物が多く入っていませんか。 ➔洗濯物の量を少なく(約2kg以下)して、乾燥運転してください。
洗濯物がゴワゴワする	●タオルなどパイル素材の洗濯物は、パイルが寝てごわつきが感じられることがあります。 ➔ソフト仕上剤のご使用をおすすめします。
におい	
本体からにおいがする 洗濯物ににおいがつく	●ご購入後、しばらくの間、ゴム部品などのにおいがすることがあります。 使用するにつれて、におわなくなります。
	洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。 ➔「槽洗浄」コースを運転してください。 ➔ P.46
	●運転終了後、ふた、内ふたを開けておくことをおすすめします。 また、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」運転を行って洗濯・脱水槽を乾燥させることも効果的です。 ➔ P.46
	洗剤やソフト仕上剤で、香りの強いものや、粘性の高いものを使用していませんか。 ●洗濯物ににおいがつくことがあります。 ➔においが気になる場合は、洗剤量を減らしてください。
	入浴剤の入った風呂水を使用していませんか。 ●入浴剤のにおいが洗濯物に付く場合があります。 ➔においが気になる場合は、入浴剤の入った風呂水は使用しないでください。
	石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。 ➔「槽洗浄」コースを運転してください。 ➔ P.46
	排水口をお手入れしていますか。 ●排水口が詰まっていると、異臭の原因となります。 ➔排水口は月1回程度を目安に、定期的に掃除してください。

お困りのときは(続き)

こんなときは		ここを確認してください
ソフト仕上剤投入ケース	ソフト仕上剤投入口に水が残っている	●ソフト仕上剤を洗濯・脱水槽内に流すため、ソフト仕上剤投入口には若干水が残ります。 ➔気になる場合は、乾いた布でふき取ってください。
乾燥フィルター	乾燥フィルターがぬれている	**お湯取運転していませんか。** ●環境状態やお湯取運転などをした場合、結露や蒸気などで湿る場合があります。湿っている場合は乾燥フィルターを外し、乾かしてください。そのまま放置するとカビ発生の原因になります。
		途中で運転を中止しませんでしたか。 ●乾燥の途中で運転を止めた場合や、洗濯物が完全に乾かずに終了した場合には、乾燥フィルターが湿る場合があります。
		乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●目詰まりしていると乾燥フィルターが湿る場合があります。 ➔乾燥フィルターのお手入れをしてください。
本体のふた・内ふた	ふたが開かない	**が点灯していませんか。** ●点灯中はふたが開きません。 ➔ふたロックについて ➔P.5
		●ふたがをロックされた状態で電源を「切」にすると、ふたはロックされたままとなり、開きません。 ➔電源ボタンを入れてください。ふたロックが解除されます。
		脱水中に電源を切りませんでしたか。 ●脱水中に電源を切ると、そのあと電源を入れても、ふたがロックしたままになります。 ➔脱水の惰性回転が止まるまでは、ふたロックを解除しません。(約3～5分間)
		乾燥中に電源を切りませんでしたか。 ➔電源を入れてしばらくお待ちください。洗濯・脱水槽内の温度が下がると、ふたロックが解除されます。
		「高温」ランプが点滅していませんか。 ●乾燥運転や温風脱水運転により洗濯・脱水槽内が高温になっている場合は、洗濯･脱水槽の温度を下げるため、冷却運転を行います。 ➔洗濯･脱水槽内の温度が下がるまで、しばらくお待ちください。温度が下がると、ふたロックが解除されます。
排水口	排水口が詰まる	●お使いの排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まる場合があります。 ➔排水口は定期的に掃除してください。(1回／月)
		●別売りの「糸くずボックス」を販売店でお買い求めください。 ➔「糸くずボックス」WLB-2 ➔P.86
結露	表示部が曇る	●お湯取または乾燥運転したときや、水道水での運転でも、環境状態によっては蒸気や結露で表示部が曇る場合があります。 ➔洗濯・脱水槽の温度が下がると、表示部の曇りも消えます。

	こんなときは	ここを確認してください
結露	結露で床面がぬれている	●乾燥中の湿気で床面が結露することがあります。 ➔別売り部品「洗濯機用トレー」を設置することをおすすめします。 ➔P.86
そのほか	洗濯・脱水槽が変色する	●水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着して酸化し、変色を起こす場合があります。 ➔気になる場合は、市販のステンレス専用クリーナーでふき取ってください。
	本体内部に物を落としてしまった場合	●床面に落ちていないか確認し、落ちていない場合は使用を中止し、エコーセンターへご相談ください。 ➔P.84
	本体上部(後部)が暖かい	●本体上部(後部)付近に乾燥ヒーターがあるため、乾燥運転中は暖かく感じることがあります。
	水がたまらない(バケツなどで水を入れるとき)	電源が入っていますか。 ➔電源を入れてください。 電源を入れると排水弁が閉まり、水をためることができます。

操作パネルの点字内容

●操作パネルの各ボタンには、点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。
一部のものは省略表示になっています。



もしものとき

凍結の恐れがあるとき

1 **水栓を閉める。**

2 **電源を入れ、「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する。**

3 **給水ホースを外し、下に向ける。**
●給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。

4 **約30秒間運転して一時停止ボタンを押す。**
●給水ホース内の残水を抜きます。

5 **お湯取ホースをセットしている場合は、浴槽からAg除菌お湯取ユニット(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す。** ➔P.33

6 **排水ホースを排水口に差し込む。**

7 **「脱水のみ」を設定して、約30秒間運転する。** ➔P.50

8 **一時停止ボタンを押してから電源を切る。**
●洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、本体のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。

もし凍結したときには

1 **給水ホースを外し、約40℃のお湯につける。**
●お湯取ホース、Ag除菌お湯取ユニットも同様にお湯につけます。

2 **約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に5L入れ約10分間放置する。**

3 **給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける。**

4 **電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する。(給水弁を解凍します)**
●通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)

5 **次の3点を確認する。**

(1)手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
➡ 回せることを確認

(2)電源を入れ「脱水のみ」➔P.50 をスタートし、排水するかどうか
➡ 排水することを確認

(3)風呂水が吸水されるかどうか
➡ 吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、2～4を繰り返してください。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は､｢お買い上げ日･販売店名｣などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または｢ご相談窓口｣→P.84にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

70～81ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って､販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯乾燥機
型　　式	BW-D8KV
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です｡技術者の人件費､技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをおすすめします。

●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする｡(ホース、水槽、給水つぎて) ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても､動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●その他の異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。	ご使用中　止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

保証とアフターサービス(続き)

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 9:00～19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日･祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

仕様

本 体

型式	BW-D8KV
電源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	8kg（乾燥状態での布質量）
標準脱水容量	8kg（乾燥状態での布質量）
標準乾燥容量	4.5kg（乾燥状態での布質量）
標準水量	54L（洗濯「標準」コース）
標準使用水量	8kg 洗濯時 99L（洗濯「標準」コース） 4.5kg 洗乾時129L（洗乾「標準」コース）
電動機の定格消費電力	330W（50-60Hz）
電熱装置の定格消費電力	1050W（50-60Hz）
定格消費電力	1140W(30℃)（乾燥「標準」コース）
洗濯方式	うず巻式
水道水圧	0.03～0.8MPa ｛0.3～8kgf/cm²｝
外形寸法	幅612mm×奥行625mm×高さ1011mm
質量	約47kg

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	55W（50-60Hz）	揚水量	毎分10L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定格電圧	DC 24V	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）
定格電流	DC 2.3A		

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。価格は、2010年2月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

■お洗濯キャップ（MO-F92） （部品番号MO-F92-001） 希望小売価格 1,260円 (税抜1,200円)	■洗濯機用トレー（YT-1） ●結露による水滴から床を守ります。 希望小売価格 7,350円 (税抜7,000円)
■糸くずフィルター(2セット入) （型式 NET-KD8BX） 希望小売価格 630円 (税抜600円)	■全自動専用設置台（UP-D2） ●本体を高くするとき、および防水パンに入らないときの設置に使用します。 希望小売価格 5,250円 (税抜5,000円)
■お湯取ポンプフィルター(緑)(黒) セット （部品番号BW-D9JV-088） 希望小売価格 315円 (税抜300円)	■洗濯機用防水パン（TP-780） ●本体からの水漏れや、結露による水滴から床を守ります。 希望小売価格 12,600円 (税抜12,000円)
■お湯取ポンプストレーナ （部品番号BW-D9JV-077） 希望小売価格 735円 (税抜700円)	■延長用排水ホース(約80cm) （部品番号KW-50K1-023） ●排水ホースの延長用に使用します。 希望小売価格 840円 (税抜800円)
■お湯取ポンプネット （部品番号NW-7S-057） 希望小売価格 315円 (税抜300円)	■直下排水Ｌ形パイプ（HO-P5） 希望小売価格 1,050円 (税抜1,000円)
■お湯取ポンプAg除菌ユニット （部品番号BW-D9JV-078） 希望小売価格 2,520円 (税抜2,400円)	■洗濯槽クリーナー（SK-1）（塩素系/1500mL） ●洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。 希望小売価格 2,100円 (税抜2,000円)
■ポンプフィルター （部品番号BW-DV9F-081） 希望小売価格 315円 (税抜300円)	■お湯取ホース(約7m) （部品番号NW-7P5-045） 希望小売価格 1,890円 (税抜1,800円) ●Ag除菌お湯取ユニットは付いていません。
■乾燥フィルターA （部品番号BW-D8GV-013） 希望小売価格 945円 (税抜900円)	■お湯取ホース(約5m) （部品番号NW-7P5-046） 希望小売価格 1,785円 (税抜1,700円) ●クリーンフィルター付きです。 (Ag除菌お湯取ユニットは付いていません)
■乾燥フィルターB （部品番号BW-D8KV-001） 希望小売価格 1,575円 (税抜1,500円)	■糸くずボックス（WLB-2） （同梱排水ホース：長さ80cm） ●排水ホースに取り付け、洗濯・乾燥中の糸くずなどを集めて取り除きます。 希望小売価格 3,570円 (税抜3,400円)
■洗濯機用排水トラップ（YT-T1） ●排水口からの逆流やにおいを防ぎます。排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。 希望小売価格 4,200円 (税抜4,000円)	

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

MEMO



このマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率が基準値以下であることを示しています。
（規定の除外項目を除く）
JIS C 0950：2008

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　　　　　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　　　　　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12

3-M4426-2
BO(S)